

工 事 番 号	部 長	課 長	課長補佐	係 長	検 算 者	設 計 者
設計年度	平成 2 年度		三原西処理分区ネットワーク管渠整備工事 (2-1工区) 仕様書 公共下水道事業 三原市宮浦三丁目外			
施工月日	平成 年 月 日					
施工方法	請 負					
工事期間						
工 事 概 要			起 工 理 由			
【宮浦三丁目】 ・路線延長 L=16.5m 管体延長 管渠工(開削) φ250 L=4.0m 管体延長 管渠工(推進) φ250 L=9.8m 付帯工 一式 【宮沖二丁目】 ・路線延長 L=30.2m 管体延長 管渠工(開削) φ250 L=28.0m 付帯工 一式			<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block; color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">仕 様 書</div>			

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市宮浦三丁目外 公共下水道事業 三原西処理分区ネットワーク管渠整備工事(2-1 工区)に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書 令和2年8月 広島版
広島県の調達情報のページ (<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>) - 「技術管理基準等」に掲載している。
 - ・下水道土木工事必携(案) 2014年度 公益社団法人日本下水道協会
 - ・下水道用設計指針と設計標準図 平成26年度改訂版 三原市
 - ・その他関連規格類

第2節 現場の管理

受注者は、工事現場内において、管理技術者、主任技術者(下請を含む。)に工事名、工期、顔写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

第3節 部分引渡し

建設工事契約約款第38条により、本工事の内、部分引渡しの必要が生じた場合は、当該部分の検査を受け部分引渡しを行うこと。

第4節 検査

土木工事共通仕様書(令和2年8月広島版)『第3編 1-1-10 技術検査』によるほか、三原市工事検査規程の定めるところによる。

第5節 情報共有システム(設計金額500万円以上が対象)

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報交換システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」(以下「ガイドライン」という。)に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者(以下「サービス提供者」という。)との契約は、受注者が行い、利用

料を支払うものとする。

- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第6節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、(公財)建設業福祉共済団、(一社)建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、(一社)全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第2章 施工条件

第1節 工 程

1 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調査項目	地下埋設物（水道管、ガス管、雨水管などの埋設物あり）
調査時期	工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）
移設時期	必要に応じて、別途協議するものとする。
提出書類	「試掘結果報告書」として、提出するものとする。また、提出部数については監督員の指示によるものとする。

第2節 用 地

- 1 借 地 あらかじめ近隣住民に借地する目的、作業内容を充分説明し、同意を得て借地すること。

第3節 公害対策

1 事前・事後調査

調査区分	事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。
調査時期	施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）

調査内容	柱，屋根，壁，基礎，建具等の傾斜，損傷状況
範囲	別途協議による。

第4節 安全対策

1 交通誘導員・保安要員

工事作業期間中の交通誘導員は，開削工事3（人／日），推進工事4（人／日）を見込んでいる。

第5節 工事用道路

1 一般道路

搬入経路 特に指定しない。

使用期間 工事施工期間

使用時間 8時30分～17時

工事中・後の処置 随時 清掃， 工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）

第6節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は，公の関与する埋立地，建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また，搬出先として，運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって，正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお，工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により，建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は，発注者と受注者が協議するものとする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には，保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また，届出事項を変更する場合は事前に変更届を，保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし，産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第7節 仮設工

湧水等により、見込んでいる仮設工法が適さない場合や適用できない場合は、任意仮設についても設計変更することができる。

ただし、変更しようとする者は、見込んでいる仮設工法が適用できない根拠を文書等に示すとともに、適した仮設工法の仕様や構造計算書等を添付し、監督員と協議すること。

第8節 工事支障物件

1 地下・地上支障物

支障物件名	水道管，ガス管
管理者	三原市水道部，広島ガス㈱
位 置	協議による
移設時期	協議による

第9節 管内テレビカメラ調査

管内テレビカメラ調査については、下水道管路施設の点検・調査マニュアル（案）（平成25年6月社団法人日本下水道協会）を準拠し実施すること。

第10節 推進工法

受注者は、本工事における推進工法の選定が適切かどうかを照査すること。照査の結果、不適切と判断される場合は、双方協議のうえ、変更することを可能とする。

第11節 薬液注入

1 薬液注入

「薬液注入工法による建設工事の施工に関する暫定指針」に基づき施工すること。

「薬液注入工事に係る施工管理等について」に基づき管理すること。

2 周辺環境調査

施工前・中1回・後の3回地下水の水質を調査すること。

第12節 その他

1 工事用機資材の仮置き

場 所	指定しない
期 間	指定しない
保管方法	指定しない

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和2年8月広島版）『第1編 1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

第5章 工事損失等

本工事の施工に伴い、通常避けることのできない地盤沈下、振動等により建物等に損害等（以下「工事損失」という。）が発生した場合においては、次のとおりとする。

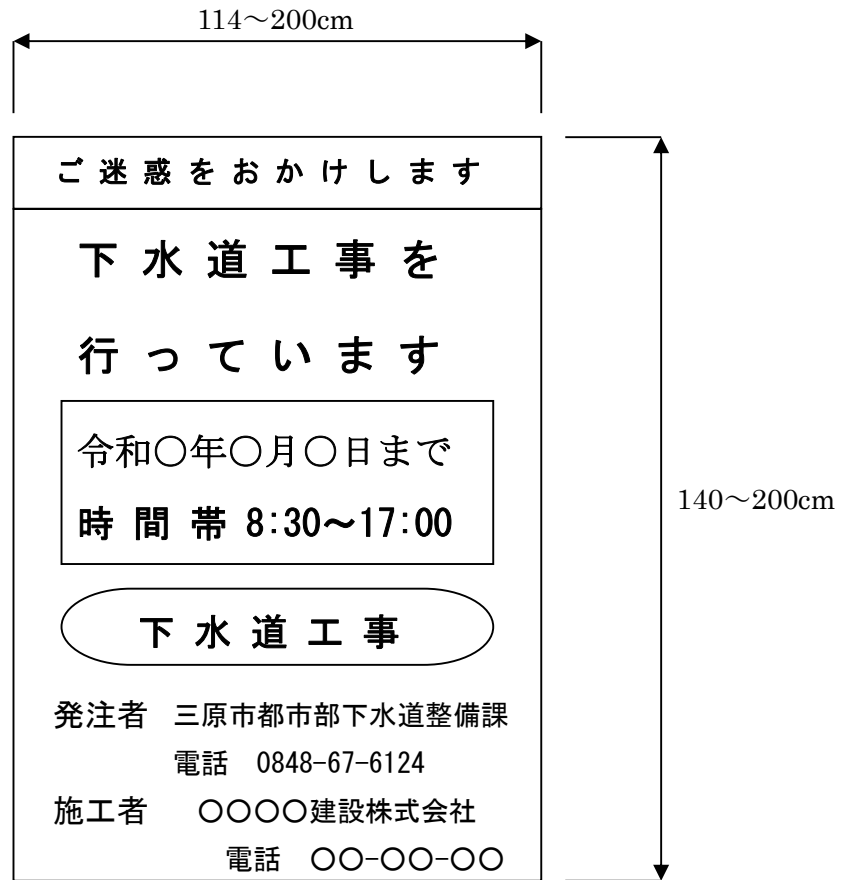
なお、工事損失に伴う補償費用は、設計で現場管理費に見込んでいる。

- | | |
|--------------|---|
| (1) 原因調査 | 監督員と協力して行なうものとする。 |
| (2) 補償交渉 | 監督員と協力して処理解決に当るものとする。 |
| (3) 応急処置 | 監督員から応急処置を講じる必要があると指示された場合は、直ちに応急処置を講ずるものとする。 |
| (4) 補償費用負担割合 | 発注者は、工事損失に伴う補償費用のうち、請負代金額の100分の1を超える額を負担する。 |

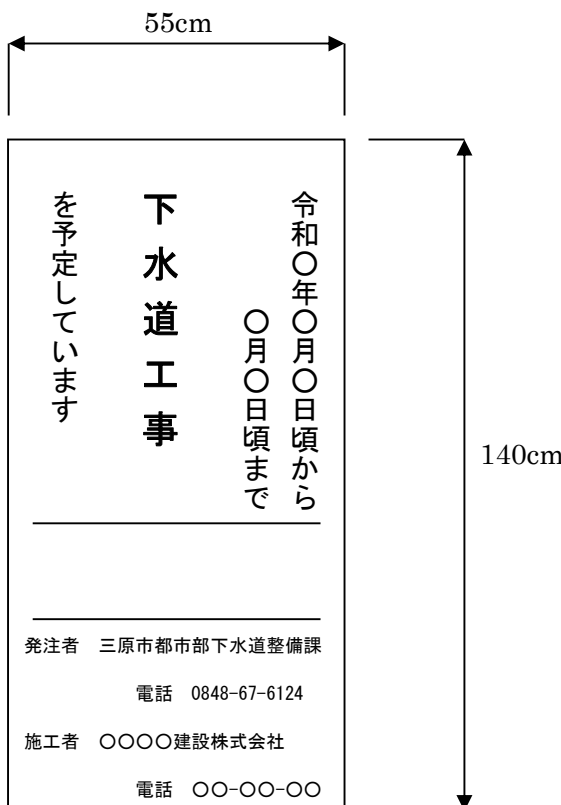
第6章 その他

本工事内及び近接する地域住民、企業等には工事内容等を十分に周知・調整したうえで、苦情やトラブルのないよう施工に努めること。また、特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

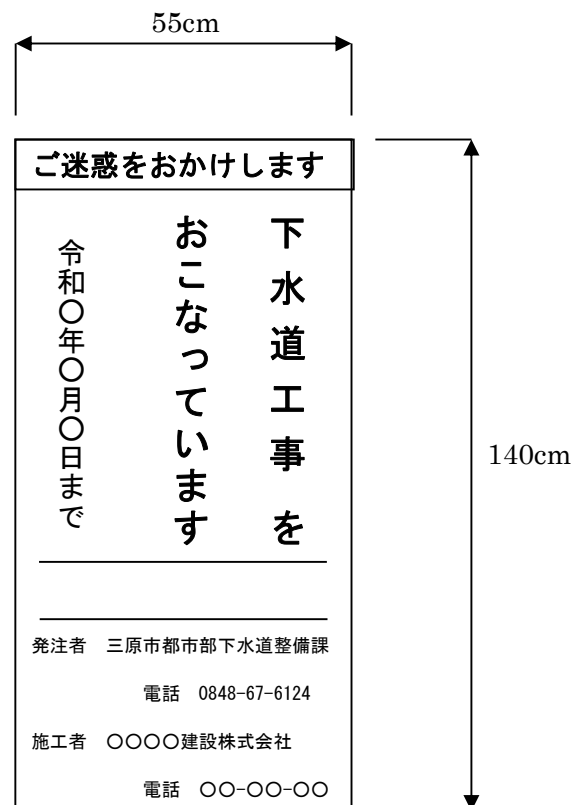
【工事標示板】



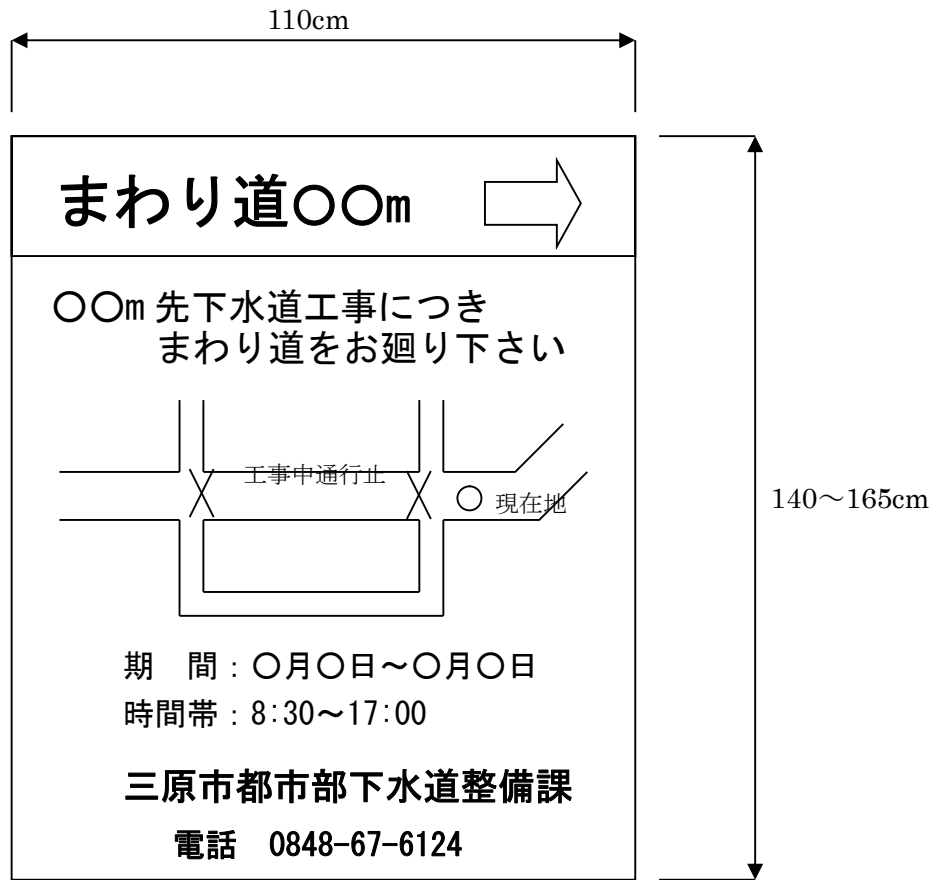
【工事情報看板】



【工事説明看板】



【まわり道案内表示板】



工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
管路施設(開削工法)2-a,c		式	1	レベル1
管きょ工(開削)		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻		式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
管布設工		式	1	レベル3
硬質塩化ビニル管	呼び径 250mm	m	4.0	レベル4
継手類		箇所	4	レベル4
埋設標識テープ		m	4.0	レベル4
管基礎工		式	1	レベル3
砂基礎	再生砂	m	4.0	レベル4
管路土留工		式	1	レベル3
開削水替工		式	1	レベル3
マンホール工		式	1	レベル2
組立マンホール工		式	1	レベル3
組立1号マンホール		式	1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
付帯工		式	1	レベル2
舗装撤去工		式	1	レベル3
舗装版切断		m	29	レベル4
舗装版破碎(小規模)		m2	31	レベル4
殻運搬処理		m3	3	レベル4
舗装復旧工		式	1	レベル3
不陸整正		m2	19	レベル4
下層路盤(車道・路肩部)		m2	6	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)		m2	6	レベル4
基層(車道・路肩部)	平均仕上厚50mm	m2	19	レベル4
表層(車道・路肩部)	平均仕上厚50mm	m2	19	レベル4
舗装仮復旧工		式	1	レベル3
表層(車道・路肩部)		m2	6	レベル4
区画線工		式	1	レベル3
溶融式区画線		m	3	レベル4
管路施設(開削工法)3-a,b,c		式	1	レベル1
管きょ工(開削)		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻		式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
管布設工		式	1	レベル3
硬質塩化ビニル管	呼び径 250mm	m	28.0	レベル4
鋼管	350	m	2.0	レベル4
削孔		箇所	2	レベル4
継手類		箇所	5	レベル4
埋設標識テープ		m	28.0	レベル4
管基礎工		式	1	レベル3
砂基礎	再生砂	m	28.0	レベル4
管路土留工		式	1	レベル3
開削水替工		式	1	レベル3
マンホール工		式	1	レベル2
組立マンホール工		式	1	レベル3
組立0号マンホール		箇所	2	レベル4
組立1号マンホール		式	1	レベル4
小型マンホール工		式	1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
小型マンホール(塩化ビニル製)		式	1	レベル4
付帯工		式	1	レベル2
舗装撤去工		式	1	レベル3
舗装版切断		m	129	レベル4
舗装版破碎(小規模)		m ²	109	レベル4
殻運搬処理		m ³	7	レベル4
舗装復旧工		式	1	レベル3
不陸整正		m ²	80	レベル4
下層路盤(車道・路肩部)		m ²	29	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)		m ²	29	レベル4
基層(車道・路肩部)	平均仕上厚50mm	m ²	44	レベル4
表層(車道・路肩部)	平均仕上厚50mm	m ²	80	レベル4
舗装仮復旧工		式	1	レベル3
表層(車道・路肩部)		m ²	29	レベル4
管路施設(推進工法)(小口径推進)		式	1	レベル1
管きょ工(小口径推進)		式	1	レベル2
鋼製さや管Br(一重ケーシング)推進工		式	1	レベル3
推進用鋼管	450	m	9.0	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
発生土処理		式	1	レベル4
泥水運搬処理		式	1	レベル4
挿入用塩ビ管	250	m	9.8	レベル4
中込め		m ³	0.9	レベル4
立坑内管布設工		式	1	レベル3
硬質塩化ビニル管	呼び径 250mm	m	0.9	レベル4
仮設備工(小口径)		式	1	レベル3
坑口(小口径)		箇所	2	レベル4
鏡切り		箇所	2	レベル4
推進設備等設置撤去		式	1	レベル4
中込め注入設備工		箇所	1	レベル4
先導体整備工		式	1	レベル4
送・排泥設備工		式	1	レベル3
送・排泥設備		式	1	レベル4
排泥処理設備		式	1	レベル4
推進水替工		式	1	レベル3
立坑工		式	1	レベル2
鋼製ケーシング式土留工及び土工(2000)		式	1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
鋼製ケーシング圧入掘削		m	6.2	レベル4
底盤コンクリート	呼び強度30,スラッ° 15	箇所	1	レベル4
圧入掘削設備		箇所	1	レベル4
鋼製ケーシング	2000	m	5.5	レベル4
仮設ケーシング損料		式	1	レベル4
立坑排水		箇所	1	レベル4
排水運搬処理		箇所	1	レベル4
円形覆工板		箇所	1	レベル4
鋼製ケーシング式土留工及び土工(1500)		式	1	レベル3
鋼製ケーシング圧入掘削		m	6.1	レベル4
底盤コンクリート	呼び強度30,スラッ° 15	箇所	1	レベル4
圧入掘削設備		箇所	1	レベル4
鋼製ケーシング	1500	m	5.4	レベル4
仮設ケーシング損料		式	1	レベル4
立坑排水		箇所	1	レベル4
排水運搬処理		箇所	1	レベル4
円形覆工板		箇所	1	レベル4
立坑付帯工		式	1	レベル3

工事数量総括表

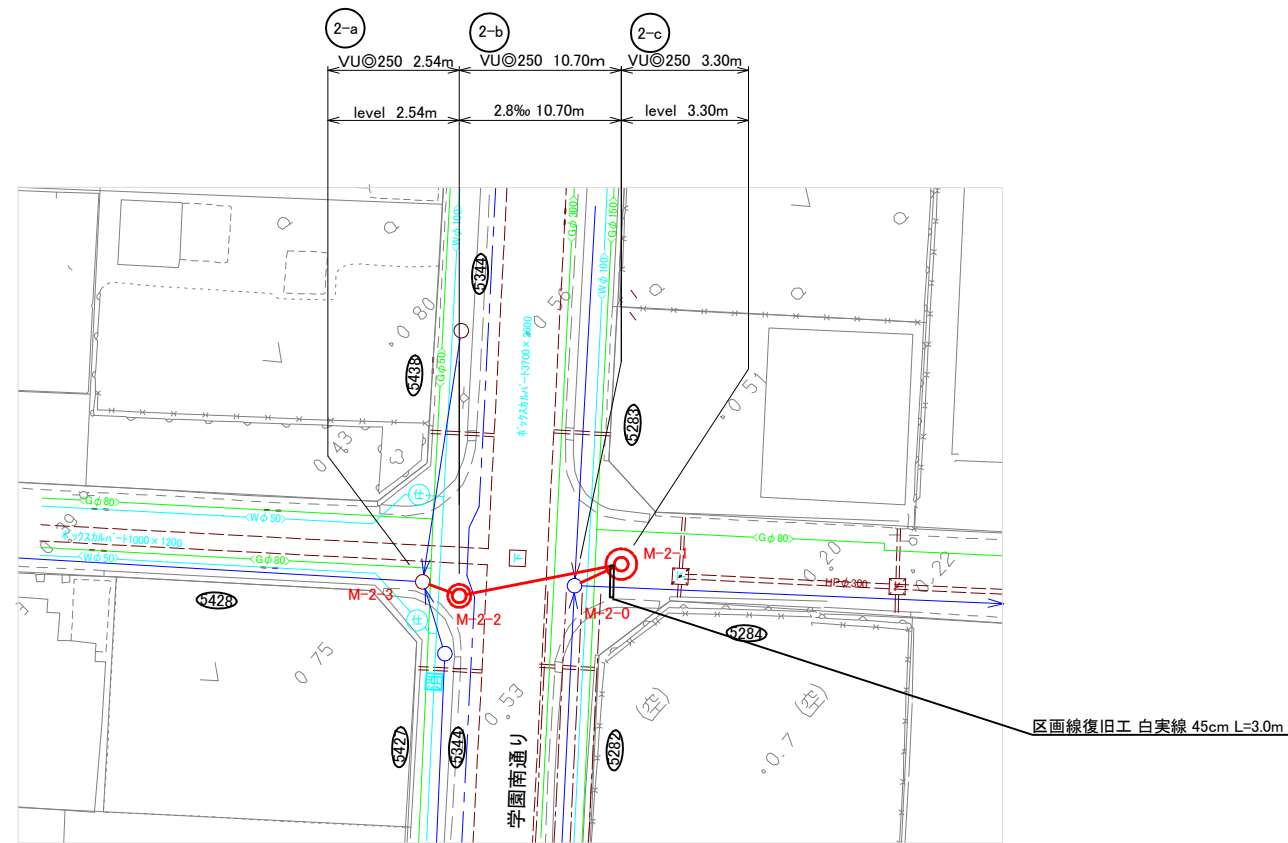
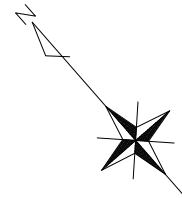
頁0 -0007

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
立坑埋戻		式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
舗装版切断		m	14	レベル4
舗装版破碎(小規模)		m ²	6	レベル4
殻運搬処理		m ³	0.6	レベル4
下層路盤(車道・路肩部)		m ²	5	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)		m ²	5	レベル4
表層(車道・路肩部)		m ²	6	レベル4
組立マンホール工		式	1	レベル3
組立1号マンホール		箇所	2	レベル4
補助地盤改良工		式	1	レベル3
薬液注入		式	1	レベル4
全工種共通仮設		式	1	レベル1
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		人	115	レベル4
直接工事費				
運搬費				

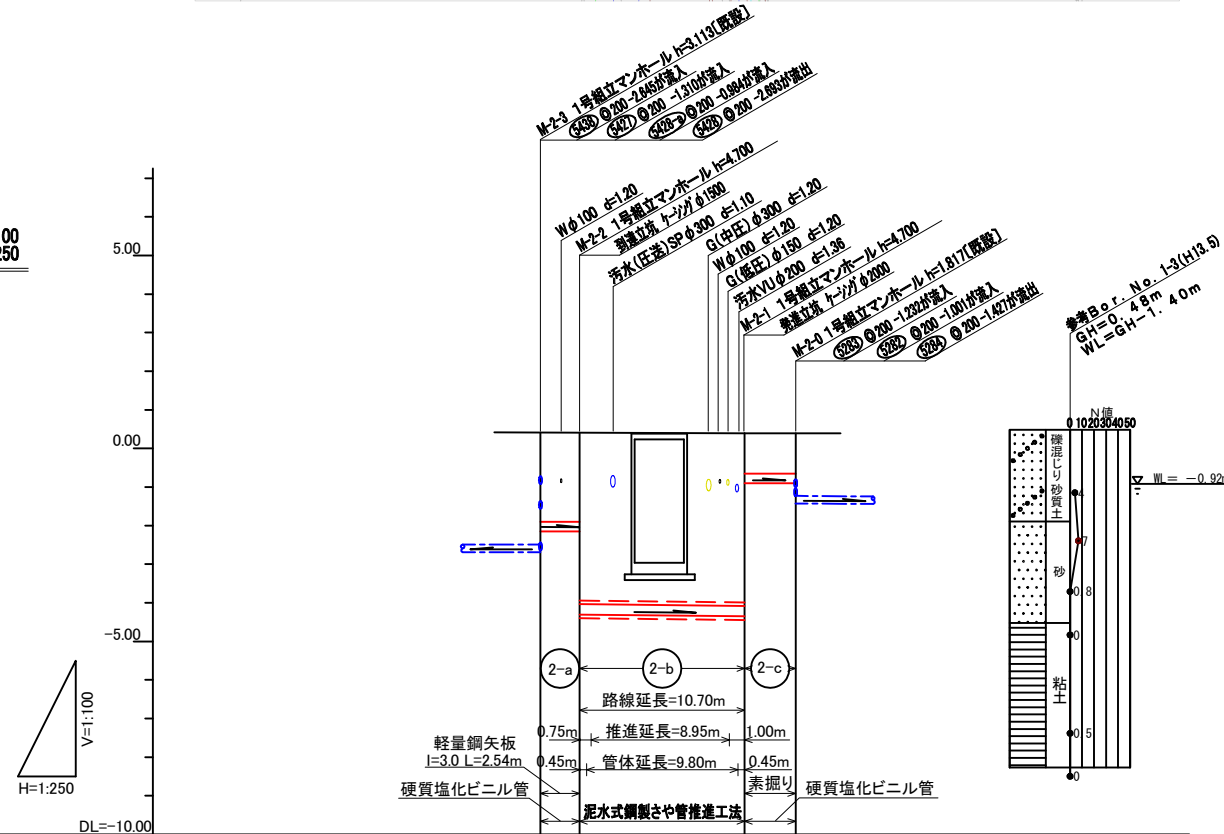
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
運搬費		式	1	レベル2
運搬費		式	1	レベル3
仮設材運搬費		式	1	レベル4
技術管理費				
技術管理費		式	1	レベル2
技術管理費		式	1	レベル3
施工調査費		m	41.8	レベル4
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分				
契約保証費				
一般管理費計				
** 工事価格 **				
** 消費税相当額 **				
** 工事費計 **				

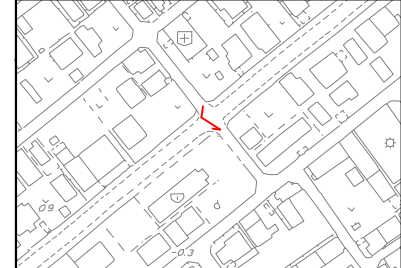
平面図 S=1/250



縦断面図 V=1/100
H=1/250



施工位置図 S=1/2,500



管径 (mm)	VU@250		VU@250(SPφ450)		VU@250	
	2.54	10.70	2.54	10.70	3.30	0.00
勾配 (%)	level		2.8		level	
区間距離 (m)	2.54	10.70	2.54	10.70	3.30	0.00
地盤高	0.42	0.41	0.42	0.41	0.38	0.39
土被り	2.31 (2.31)	2.30 (2.30)	4.44 (4.44)	4.44 (4.44)	1.03 (1.03)	1.03 (1.03)
管底高	-2.150	-2.150	-2.150	-2.150	-3.300	-3.300
掘削深	2.68 (2.68)	2.67 (2.67)	5.16 (5.16)	5.16 (5.16)	1.40 (1.40)	1.40 (1.40)
追加距離	16.54	14.00	3.30	3.30	0.00	0.00
区間距離	2.54	10.70	3.30	3.30	0.00	0.00

管番号	管径	工法	延長
2-a	φ250	開削	2.54
2-b	さや管φ450	推進	10.70
2-c	φ250	開削	3.30
計			16.54

令和2年度 公共下水道事業(汚水)

工事名 三原西処理分区分ネットワーク管渠整備工事(2-1工区)

工事場所 三原市宮浦三丁目

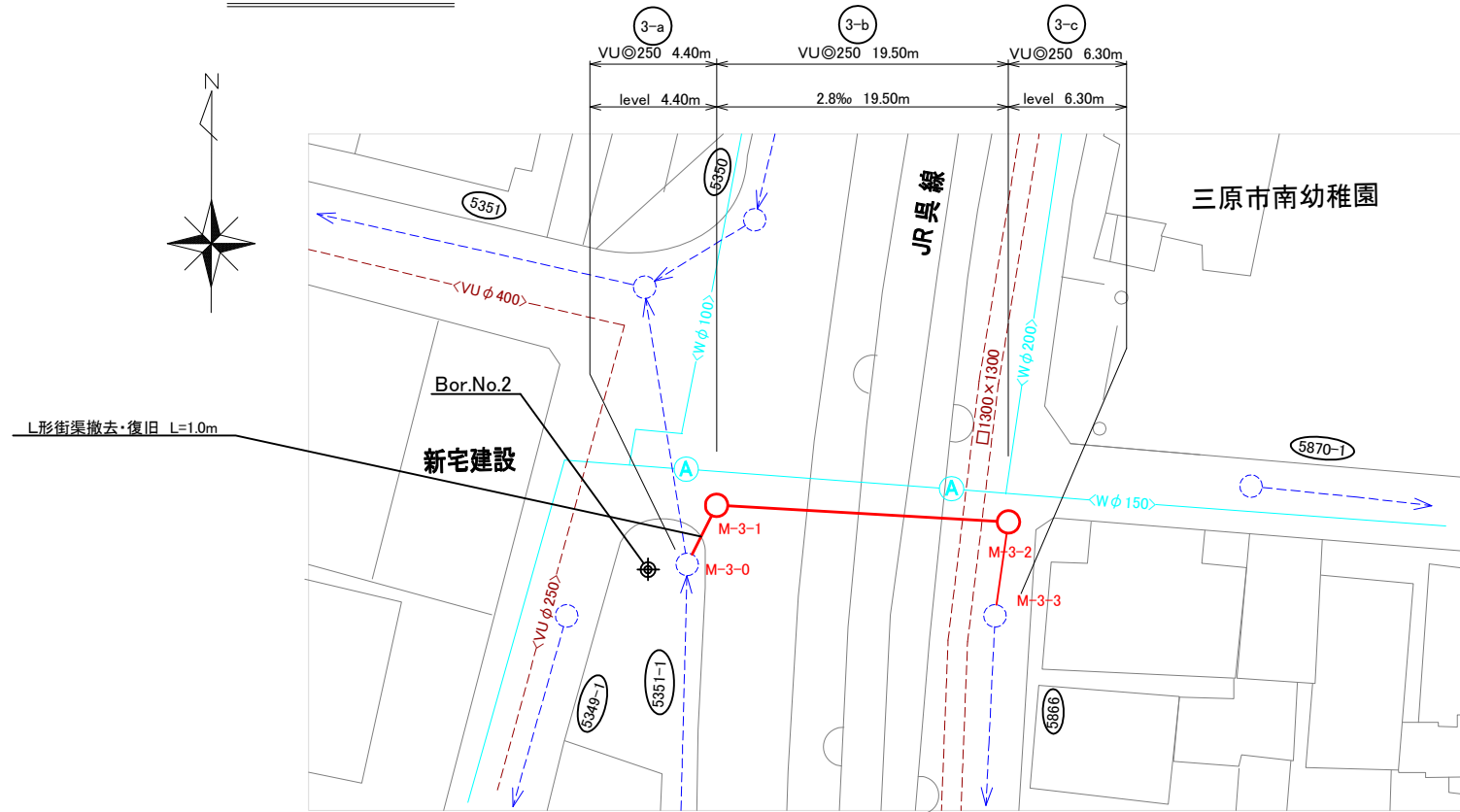
図面番号 1 縮尺 図示

平面図・縦断面図

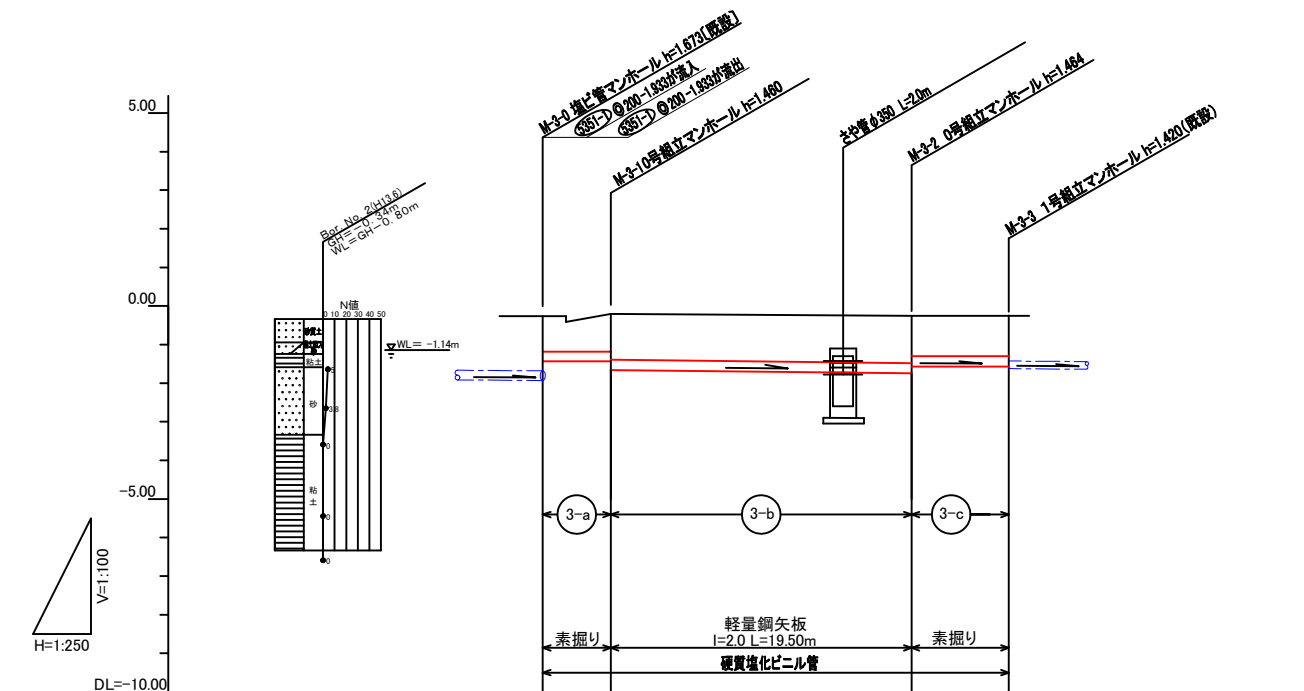
三原市

※推進工法路線の掘削深の値は、立坑深の値を明記

平面図 S=1/250

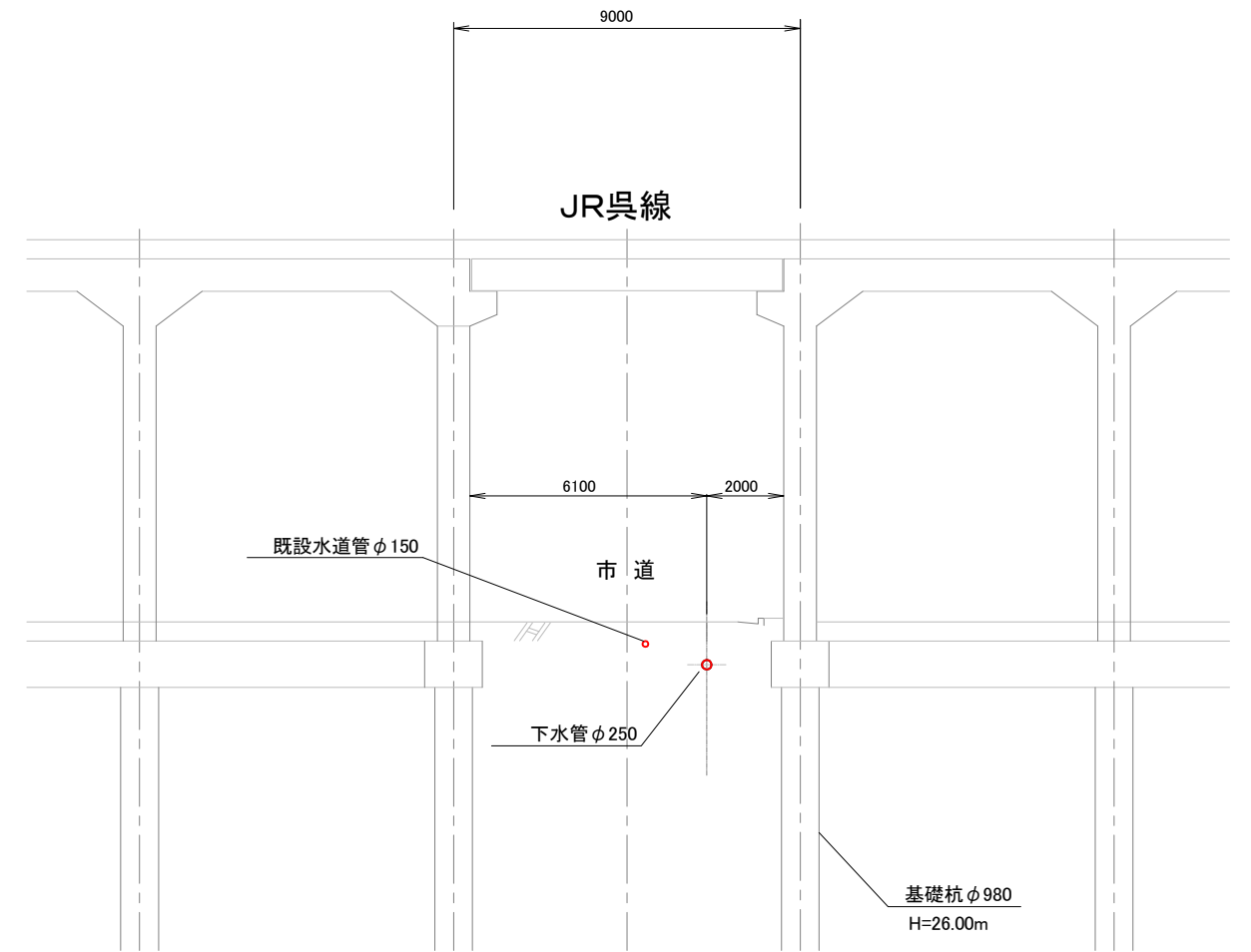


縦断面図 V=1:100
H=1:250

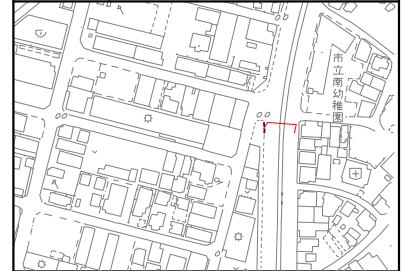


管径 (mm)	VU@250			
	3-a	3-b	3-c	3-c
勾配 (%)	level	2.8	level	level
区間距離 (m)	4.40	19.50	6.30	
地盤高	-0.26	-0.20	-0.25	-0.25
土被り	0.91 (0.94)	0.97 1.20 (1.21)	1.21 1.06 (1.06)	1.06
管底高	-1.400	-1.490 -1.600	-1.710 -1.510	-1.670
掘削深	1.28 (1.31)	1.34 1.57 (1.57)	1.57 1.43 (1.43)	1.43
追加距離	0.00	4.40	23.90	30.20
区間距離	0.00	4.40	19.50	6.30

横断面図 S=1:100



施工位置図 S=1/2,500



管番号	管径	工法	延長
3-a	φ250	開削	4.40
3-b	φ250	開削	19.50
3-c	φ250	開削	6.30
計			30.20

令和2年度 公共下水道事業(汚水)			
工事名	三原西処理分区ネットワーク管線整備工事(2-1工区)		
工事場所	三原市宮沖二丁目		
図面番号	2	縮尺	図示

平面図・横断面図

三原市

－ 参 考 資 料 －

令和 2 年度

三原西処理分区ネットワーク管渠整備工事(2-1工区)

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-02.08.01(0)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)	
	当世代	前世代
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 ICT補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	31 下水道工事(2) 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
管路施設(開削工法)2-a,c					Y1101 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00
管路埋戻	10	m3			単第0 -0001 表 Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)	1	式			SG1D0002003 00
機械投入埋戻工(バックホウ)	5	m3			単第0 -0003 表
機械投入埋戻工(バックホウ)	1	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0005 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土処理					Y1101010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	5	m3			単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
残土受入費					W0001
	5	m3			
管布設工					Y11010102 レベル3
	1	式			
硬質塩化ビニル管 呼び径 250mm					Y1101010203レベル4
	4.0	m			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 250mm					SG1D0006001 00
	4.0	m			単第0 -0008 表
継手類					Y1101010212レベル4
	4	箇所			
マンホール用可とう継手 VU 250					W0001
	4	組			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋設標識テープ					Y1101010216レベル4
	4.0	m			
埋設標識シート 150×150 2倍					W0001
	4.0	m			
管基礎工					Y11010103 レベル3
	1	式			
砂基礎 再生砂					Y1101010301レベル4
	4.0	m			
砂基礎工(機械施工)					SG1D0019002 00
	0.3	m3			単第0 -0009 表
再生砂					T0249 00
	0.4	m3			
管路土留工					Y11010105 レベル3
	1	式			
軽量鋼矢板土留					Y1101010503レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	2.5	m			単第0 -0010 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	2.5	m			単第0 -0011 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	2.5	m			単第0 -0012 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	2.5	m			単第0 -0013 表
軽量鋼矢板賃料					W0001
	1	式			
軽量金属支保賃料					W0001
	1	式			
開削水替工					Y11010109 レベル3
	1	式			
開削水替					Y1101010901 レベル4
	1	式			
ポンプ運転工					SG1D0042001 00
	2	日			単第0 -0014 表
据付・撤去工					SG1D0042002 00
	1	現場			単第0 -0016 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール工					Y110102 レベル2
	1	式			
組立マンホール工					Y11010202 レベル3
	1	式			
組立1号マンホール					Y1101020202 レベル4
	1	式			
マンホール削孔費 0・1号(1種) 塩ビ管用,径250用					TH003132 00
	2	個所			
付帯工					Y110106 レベル2
	1	式			
舗装撤去工					Y11010601 レベル3
	1	式			
舗装版切断					Y1101060101 レベル4
	29	m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					SPK20040308 00
	12	m			単第0 -0017 表
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					SPK20040308 00
	17	m			単第0 -0017 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎(小規模)					Y1101060103レベル4
	31	m2			
舗装版破碎積込(小規模土工)					SPK20040018 00
	19	m2			単第0 -0018 表
舗装版破碎積込(小規模土工)					SPK20040018 00
	12	m2			単第0 -0018 表
殻運搬処理					Y1101060105レベル4
	3	m3			
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(小規模土工) DID区間有り 運搬距離4.5km以下(3.5km超)					SPK20040146 00
	3	m3			単第0 -0019 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
アスファルト殻受入費					W0001
	5.9	t			
舗装復旧工					Y11010603 レベル3
	1	式			
不陸整正					Y1101060301レベル4
	19	m2			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
不陸整正 補足材料無し	19	m2			SPK20040231 00 単第0 -0020 表
下層路盤(車道・路肩部)	6	m2			Y1101060302レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚350mm 2層施工 RC-40	6	m2			SPK20040232 00 単第0 -0021 表
上層路盤(車道・路肩部)	6	m2			Y1101060304レベル4
上層路盤(車道・路肩部) M-40 全仕上り厚250mm 2層施工	6	m2			SPK20040234 00 単第0 -0022 表
基層(車道・路肩部) 平均仕上厚50mm	19	m2			Y1101060306レベル4
基層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	19	m2			SPK20040239 00 単第0 -0023 表
表層(車道・路肩部) 平均仕上厚50mm	19	m2			Y1101060308レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	19	m2			SPK20040241 00 単第0 -0024 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装仮復旧工					Y11010604 レベル3
	1	式			
表層(車道・路肩部)					Y1101060408 レベル4
	6	m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm					SPK20040241 00
	6	m2			単第0 -0025 表
区画線工					Y11010605 レベル3
	1	式			
溶融式区画線					Y1101060501 レベル4
	3	m			
区画線設置(溶融式) 実線_45cm					SDT00001 00
	3	m			単第0 -0026 表
管路施設(開削工法)3-a,b,c					Y1101 レベル1
	1	式			
管きょ工(開削)					Y110101 レベル2
	1	式			
管路土工					Y11010101 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路掘削					Y1101010101レベル4
	1	式			
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00
	40	m3			単第0 -0001 表
管路埋戻					Y1101010102レベル4
	1	式			
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
	13	m3			単第0 -0003 表
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
	8	m3			単第0 -0005 表
発生土処理					Y1101010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	25	m3			単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
残土受入費					W0001
	25	m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管布設工					Y11010102 レベル3
	1	式			
硬質塩化ビニル管 呼び径 250mm					Y1101010203 レベル4
	28.0	m			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 250mm					SG1D0006001 00
	28.0	m			単第0 -0008 表
鋼管 350					Y1101010209 レベル4
	2.0	m			
鋼管 外径355.6mm 厚6.4mm					W0001
	2.0	m			
削孔					Y1101010210 レベル4
	2	箇所			
コア削孔 350 厚150					W0001
	2	孔			
継手類					Y1101010212 レベル4
	5	箇所			
マンホール用可とう継手 VU 250					W0001
	5	組			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋設標識テープ					Y1101010216レベル4
	28.0	m			
埋設標識シート 150×150 2倍					W0001
	28.0	m			
管基礎工					Y11010103 レベル3
	1	式			
砂基礎 再生砂					Y1101010301レベル4
	28.0	m			
砂基礎工(機械施工)					SG1D0019002 00
	2	m3			単第0 -0009 表
再生砂					T0249 00
	3	m3			
管路土留工					Y11010105 レベル3
	1	式			
軽量鋼矢板土留					Y1101010503レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	19.5	m			単第0 -0027 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	19.5	m			SG1D0033002 00 単第0 -0028 表
土留支保工(軽量金属支保工)	19.5	m			SG1D0033008 00 単第0 -0029 表
土留支保工(軽量金属支保工)	19.5	m			SG1D0033008 00 単第0 -0030 表
軽量鋼矢板賃料	1	式			W0001
軽量金属支保賃料	1	式			W0001
開削水替工	1	式			Y11010109 レベル3
開削水替	1	式			Y1101010901 レベル4
ポンプ運転工	3	日			SG1D0042001 00 単第0 -0014 表
据付・撤去工	1	現場			SG1D0042002 00 単第0 -0016 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール工					Y110102 レベル2
	1	式			
組立マンホール工					Y11010202 レベル3
	1	式			
組立0号マンホール					Y1101020201 レベル4
	2	箇所			
組立0号マンホール 0号(内径750mm),楕円 深さ2m以下					SG1D0052002 00
	2	箇所			単第0 -0031 表
汚水用人孔鉄蓋 600用T-25 デザイン入 密閉ロック式					W0001
	2	組			
変形防止調整金具					W0001
	2	箇所			
無収縮モルタル 25kg袋					TH003190 00
	1	袋			
マンホール付属品 調整リング 600×150					TH003102 00
	2	個			
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×450					TH003036 00
	2	個			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×900	2	個			TH003054 00
円形0号(内径750)I種 底版	2	個			TH003062 00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径250用	2	個所			TH003132 00
底部工(組立式)(組立0号マンホール)	1	箇所			SG1D0052001 00
組立1号マンホール	1	式			単第0 -0032 表 Y1101020202レベル4
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径250用	1	個所			TH003132 00
小型マンホール工	1	式			Y11010203 レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)	1	式			Y1101020301レベル4
小口径マンホール継手 くら型継手300-250	1	個			W0001

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
くら型継手取付					V1000 00
付帯工	1	箇所			単第0 -0036 表
舗装撤去工	1	式			Y110106 レベル2
舗装版切断	1	式			Y11010601 レベル3
舗装版切断	129	m			Y1101060101 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	60	m			SPK20040308 00 単第0 -0017 表
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	69	m			SPK20040308 00 単第0 -0017 表
舗装版破碎(小規模)	109	m2			Y1101060103 レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	80	m2			SPK20040018 00 単第0 -0018 表
舗装版破碎積込(小規模土工)	29	m2			SPK20040018 00 単第0 -0018 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬処理					Y1101060105レベル4
	7	m3			
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(小規模土工) DID区間有り 運搬距離4.5km以下(3.5km超)					SPK20040146 00
	7	m3			単第0 -0019 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
アスファルト殻受入費					W0001
	17.4	t			
舗装復旧工					Y11010603 レベル3
	1	式			
不陸整正					Y1101060301レベル4
	80	m2			
不陸整正 補足材料無し					SPK20040231 00
	80	m2			単第0 -0020 表
下層路盤(車道・路肩部)					Y1101060302レベル4
	29	m2			
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚350mm 2層施工 RC-40					SPK20040232 00
	16	m2			単第0 -0021 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	13	m2			SPK20040232 00 単第0 -0037 表
上層路盤(車道・路肩部)	29	m2			Y1101060304レベル4
上層路盤(車道・路肩部) M-40 全仕上り厚250mm 2層施工	16	m2			SPK20040234 00 単第0 -0022 表
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚120mm 1層施工	13	m2			SPK20040234 00 単第0 -0038 表
基層(車道・路肩部) 平均仕上厚50mm	44	m2			Y1101060306レベル4
基層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	44	m2			SPK20040239 00 単第0 -0023 表
表層(車道・路肩部) 平均仕上厚50mm	80	m2			Y1101060308レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	44	m2			SPK20040241 00 単第0 -0024 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	36	m2			SPK20040241 00 単第0 -0039 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装仮復旧工					Y11010604 レベル3
	1	式			
表層(車道・路肩部)					Y1101060408 レベル4
	29	m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm					SPK20040241 00
	16	m2			単第0 -0025 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm					SPK20040241 00
	13	m2			単第0 -0040 表
管路施設(推進工法)(小口径推進)					Y1102 レベル1
	1	式			
管きょ工(小口径推進)					Y110201 レベル2
	1	式			
鋼製さや管Br(一重ケーシング)推進工					Y11020106 レベル3
	1	式			
推進用鋼管 450					Y1102010601 レベル4
	9.0	m			
推進用鋼管 450					V2000 00
	9.0	m			単第0 -0041 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土処理					Y1102010602レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	2	m3			単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
残土受入費					W0001
	2	m3			
泥水運搬処理					Y1102010602レベル4
	1	式			
泥水運搬工 泥水					V1100 00
	3	m3			単第0 -0053 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
産業廃棄物処理費 泥水					W0001
	3	m3			
挿入用塩ビ管 250					Y1102010603レベル4
	9.8	m			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
挿入用本管 250					V3000 00
	9.8	m			単第0 -0055 表
中込め					Y1102010604レベル4
	0.9	m3			
中込め注入工					V4000 00
	0.9	m3			単第0 -0059 表
立坑内管布設工					Y11020112 レベル3
	1	式			
硬質塩化ビニル管 呼び径 250mm					Y1102011202レベル4
	0.9	m			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 250mm					SG1D0006001 00
	0.9	m			単第0 -0061 表
仮設備工(小口径)					Y11020113 レベル3
	1	式			
坑口(小口径)					Y1102011301レベル4
	2	箇所			
坑口					V5000 00
	2	箇所			単第0 -0062 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鏡切り					Y1102011303レベル4
	2	箇所			
鏡切り工 鋼製さや管ボーリング(一重ケーシング)推進					SG1D0100011 00
	2	箇所			単第0 -0065 表
推進設備等設置撤去					Y1102011304レベル4
	1	式			
推進設備等設置撤去工					V5050 00
	1	式			単第0 -0067 表
中込め注入設備工					Y1102011306レベル4
	1	箇所			
中込め注入設備					V5400 00
	1	箇所			単第0 -0071 表
先導体整備工					Y1102011305レベル4
	1	式			
先導体整備工					V5500 00
	1	式			単第0 -0072 表
送・排泥設備工					Y11020114 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
送・排泥設備					Y1102011401 レベル4
	1	式			
送排泥設備					V6000 00
	1	式			単第0 -0073 表
排泥処理設備					Y1102011501 レベル4
	1	式			
排泥処理設備					V7000 00
	1	式			単第0 -0077 表
推進水替工					Y11020116 レベル3
	1	式			
推進用水替					Y1102011601 レベル4
	1	式			
ポンプ運転工					SG1D0042001 00
	13	日			単第0 -0014 表
立坑工					Y110202 レベル2
	1	式			
鋼製ケーシング式土留工及び土工(2000)					Y11020204 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼製ケーシング圧入掘削					Y1102020401レベル4
	6.2	m			
圧入掘削積込み工 呼び径 2,000mm 粘性土					SG1D0602001 00
	1.3	m			単第0 -0080 表
圧入掘削積込み工 呼び径 2,000mm 砂質土					SG1D0602001 00
	4.9	m			単第0 -0083 表
ケーシング溶接工 呼び径 2,000mm					SG1D0602002 00
	1	箇所			単第0 -0084 表
ケーシング引上げ工 呼び径 2,000mm 引上げ延長					SG1D0602003 00
	1	箇所			単第0 -0086 表
ケーシング撤去工 呼び径 2,000mm					SG1D0602004 00
	1	箇所			単第0 -0088 表
底盤コンクリート 呼び強度30,スラブ 15					Y1102020402レベル4
	1	箇所			
底盤コンクリート打設工					SG1D0603001 00
	3	m3			単第0 -0091 表
圧入掘削設備					Y1102020403レベル4
	1	箇所			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械設置撤去工 呼び径 2,000mm	1	回			SG1D0604001 00 単第0 -0092 表
機械退避・再設置工 呼び径 2,000mm	1	回			SG1D0604002 00 単第0 -0093 表
鋼製ケーシング 2000	5.5	m			Y1102020404レベル4
鋼製ケーシング 2000 t=12mm	5.5	m			W0001
刃先製作取付 2000	1	個			W0001
【諸経費対象外】					#0046
スクラップ 鋼板・鋼矢板等	-0.9	t			W0001
仮設ケーシング損料	1	式			Y1102020405レベル4
仮設ケーシング損料 2000	1	回			W0001

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
立坑排水	1	箇所			Y1102020406レベル4
うわ水排水工	1	箇所			SG1D0607001 00 単第0 -0094 表
排水運搬処理	1	箇所			Y1102020407レベル4
スライム処理工	1	箇所			SG1D0608001 00 単第0 -0095 表
泥水運搬工 セメント汚泥	1	m3			V1150 00 単第0 -0096 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
産業廃棄物処理費 セメント汚泥	1	m3			W0001
円形覆工板	1	箇所			Y1102020408レベル4
円形覆工板設置工 呼び径 2,000mm	1	箇所			SG1D0609001 00 単第0 -0097 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形覆工板撤去工 呼び径 2,000mm	1	箇所			SG1D0609002 00 単第0 -0098 表
円形覆工板賃料・整備料 2000	1	式			W0001
鋼製ケーシング式土留工及び土工 (1500)	1	式			Y11020204 レベル3
鋼製ケーシング圧入掘削	6.1	m			Y1102020401 レベル4
圧入掘削積込み工 呼び径 1,500mm 粘性土	1.2	m			SG1D0602001 00 単第0 -0099 表
圧入掘削積込み工 呼び径 1,500mm 砂質土	4.9	m			SG1D0602001 00 単第0 -0102 表
ケーシング溶接工 呼び径 1,500mm	1	箇所			SG1D0602002 00 単第0 -0103 表
ケーシング引上げ工 呼び径 1,500mm 引上げ延長	1	箇所			SG1D0602003 00 単第0 -0104 表
ケーシング撤去工 呼び径 1,500mm	1	箇所			SG1D0602004 00 単第0 -0106 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
底盤コンクリート 呼び強度30,スラブ 15	1	箇所			Y1102020402レベル4
底盤コンクリート打設工	2	m3			SG1D0603001 00 単第0 -0091 表
圧入掘削設備	1	箇所			Y1102020403レベル4
機械設置撤去工 呼び径 1,500mm	1	回			SG1D0604001 00 単第0 -0107 表
機械退避・再設置工 呼び径 1,500mm	1	回			SG1D0604002 00 単第0 -0108 表
鋼製ケーシング 1500	5.4	m			Y1102020404レベル4
鋼製ケーシング 1500 t=12mm	5.4	m			W0001
刃先製作取付 1500	1	個			W0001
【諸経費対象外】					#0046

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
スクラップ 鋼板・鋼矢板等	-0.7	t			W0001
仮設ケーシング損料	1	式			Y1102020405レベル4
仮設ケーシング損料 1500	1	回			W0001
立坑排水	1	箇所			Y1102020406レベル4
うわ水排水工	1	箇所			SG1D0607001 00
排水運搬処理	1	箇所			単第0 -0094 表 Y1102020407レベル4
スライム処理工	1	箇所			SG1D0608001 00
泥水運搬工 セメント汚泥	0.7	m3			単第0 -0095 表 V1150 00
【直接工事費に含まれる処分費等】					単第0 -0096 表 #0041

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
産業廃棄物処理費 セメント汚泥	0.7	m3			W0001
円形覆工板	1	箇所			Y1102020408 レベル4
円形覆工板設置工 呼び径 1,500mm	1	箇所			SG1D0609001 00 単第0 -0109 表
円形覆工板撤去工 呼び径 1,500mm	1	箇所			SG1D0609002 00 単第0 -0110 表
円形覆工板賃料・整備料 1500	1	式			W0001
立坑付帯工	1	式			Y11020201 レベル3
立坑埋戻	1	式			Y1102020102 レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)	10	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0003 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	4	m3			SPK20040148 00 単第0 -0111 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土処理					Y1101010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	8	m3			単第0 -0006 表
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	11	m3			単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
残土受入費					W0001
	8	m3			
残土受入費					W0001
	11	m3			
舗装版切断					Y1101060101レベル4
	14	m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					SPK20040308 00
	8	m			単第0 -0017 表
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					SPK20040308 00
	6	m			単第0 -0017 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎(小規模)					Y1101060103レベル4
	6	m2			
舗装版破碎積込(小規模土工)					SPK20040018 00
	4	m2			単第0 -0018 表
舗装版破碎積込(小規模土工)					SPK20040018 00
	2	m2			単第0 -0018 表
殻運搬処理					Y1101060105レベル4
	0.6	m3			
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(小規模土工) DID区間有り 運搬距離4.5km以下(3.5km超)					SPK20040146 00
	0.4	m3			単第0 -0019 表
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(小規模土工) DID区間有り 運搬距離4.5km以下(3.5km超)					SPK20040146 00
	0.2	m3			単第0 -0019 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
アスファルト殻受入費					W0001
	0.9	t			
アスファルト殻受入費					W0001
	0.5	t			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下層路盤(車道・路肩部)	5	m2			Y1101060302レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚350mm 2層施工 RC-40	3	m2			SPK20040232 00 単第0 -0021 表
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚350mm 2層施工 RC-40	2	m2			SPK20040232 00 単第0 -0021 表
上層路盤(車道・路肩部)	5	m2			Y1101060304レベル4
上層路盤(車道・路肩部) M-40 全仕上り厚250mm 2層施工	3	m2			SPK20040234 00 単第0 -0022 表
上層路盤(車道・路肩部) M-40 全仕上り厚250mm 2層施工	2	m2			SPK20040234 00 単第0 -0022 表
表層(車道・路肩部)	6	m2			Y1101060408レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	4	m2			SPK20040241 00 単第0 -0025 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	2	m2			SPK20040241 00 単第0 -0025 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
組立マンホール工					Y11010202 レベル3
	1	式			
組立1号マンホール					Y1101020202レベル4
	2	箇所			
組立1号マンホール 1号(内径900mm) 深さ4m超~5m以下					SG1D0053002 00
	2	箇所			単第0 -0112 表
汚水用人孔鉄蓋 600用T-25 デザイン入 密閉ロック式転落防止安					W0001
	2	組			
変形防止調整金具					W0001
	2	箇所			
無収縮モルタル 25kg袋					TH003190 00
	1	袋			
マンホール付属品 調整リング 600×100					TH003100 00
	2	個			
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×450					TH003066 00
	2	個			
円形1号(内径900)I種 直壁 900×1200					TH003076 00
	2	個			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1200	2	個			TH003090 00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1800	2	個			TH003094 00
円形1号(内径900)I種 底板 H=130	2	個			TH003096 00
底部工(組立式)(組立1号マンホール)	1	箇所			SG1D0053001 00 単第0 -0113 表
マンホール用可とう継手 推進用VU 250 組立人孔用	2	組			W0001
可とう継手部緩衝材 25t×1000×1000	1	枚			W0001
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	0.3	m3			SPK20040148 00 単第0 -0111 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用)	1	m2			SPK20040150 00 単第0 -0115 表
補助地盤改良工	1	式			Y11020210 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
薬液注入					Y1102021001 レベル4
	1	式			
薬液注入工					SG1D0039001 00
	3	本			単第0 -0116 表
薬液注入工					SG1D0039001 00
	3	本			単第0 -0120 表
注入設備据付・解体工(車上)					SG1D0039004 00
	1	現場			単第0 -0121 表
全工種共通仮設					Y1J01 レベル1
	1	式			
仮設工					Y1J0101 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1J010121 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1J01012101 レベル4
	115	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	15	人			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B					R0369 00
	100	人			
直接工事費 #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
仮設材運搬費					YZZ04001004 レベル4
	1	式			
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 1.7km 製品長 12m以内					S1000007 00
	1	式			単第0 -0124 表
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 1.7km 製品長 12m以内					S1000007 00
	1	式			単第0 -0127 表
技術管理費					Z0006

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
技術管理費	1	式			YZZ06 レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001 レベル3
施工調査費	41.8	m			YZZ06001006 レベル4
管路調査工 洗浄・カメラ調査・報告書含む	32.0	m			V0100 00 単第0 -0130 表
管路調査工 洗浄・カメラ調査・報告書含む	9.8	m			V0100 00 単第0 -0130 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....		率補正率.....			
工事原価					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額 計算情報..... 対象額..... 率.....					
工事費計					
契約保証費計					

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0003 表

頁0 -0042

1

m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3			C=6	材料別途	

施工単価表

タンバ締固め

SPK20040020

単第0 -0004 表

機械構成比: 1.39% 労務構成比: 97.22% 材料構成比: 1.39% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,398.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンバ(ランマ) 質量60~80kg	1.39%		タンバ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.95%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.39%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0005 表

頁0 -0044

1

m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.300	m3			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3 E=126.3 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			C=2 再生砂		

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0010 表

頁0 -0049

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.8	人			
特殊作業員	2.8	人			
普通作業員	8.4	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	13.4	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=4 掘削深	3.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0011 表

頁0 -0050

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	3.0	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.1	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=4 掘削深	3.0m以下	

施工単価表

ポンプ運転工

SG1D0042001

単第0 -0014 表

頁0 -0053

1
日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.11	人			
普通作業員	0.05	人			
工事用水中ポンプ損料	1	日			単第0-0015 表
発動発電機 ガソリンエンジン駆動 定格容量3kVA	1	日			
諸雑費	18	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 作業時排水 C=1 ポンプ1台			B=2 D=1	発動発電機 普通型(潜水ポンプ) 口径50mm全揚程5m	

施工単価表

頁0 -0056

舗装版切断

SPK20040308

単第0 -0017 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.29%

労務構成比:

54.24%

材料構成比: 39.47%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

558.10000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	4.25%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	18.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	36.63%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.92%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK20040018

単第0 -0018 表

機械構成比: 23.75% 労務構成比: 68.21% 材料構成比: 8.04% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,518.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	23.75%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	68.21%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.04%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

殻運搬

SPK20040146

単第0 -0019 表

舗装版破碎 機械積込(小規模土工)

DID区間有り 運搬距離4.5km以下(3.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 20.04% 労務構成比:

70.36%

材料構成比: 9.60%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,640.60000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.04%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	70.36%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.60%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=5 機械積込(小規模土工) D=20 運搬距離4.5km以下(3.5km超)		

施工単価表

頁0 -0060

不陸整正
補足材料無し

SPK20040231

単第0 -0020 表

1

m2 当り

機械構成比: 25.93% 労務構成比: 67.07%

材料構成比: 7.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

111.35000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	12.79%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	9.91%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	3.23%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
運転手(特殊)	42.37%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.20%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.00%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK20040232

単第0 -0021 表

全仕上り厚350mm 2層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 6.06% 労務構成比:

17.62%

材料構成比: 76.32%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,871.80000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	2.45%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.90%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.62%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.12%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.78%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK20040232

単第0 -0021 表

全仕上り厚350mm 2層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 6.06% 労務構成比:

17.62%

材料構成比: 76.32%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,871.80000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 40~0mm	74.69%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚250mm		TTPC00008 TTPT00347
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.34%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=350 D=1	全仕上り厚(mm) -(全ての費用)		B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):350.000(mm)					

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK20040234

単第0 -0022 表

M-40

全仕上り厚250mm 2層施工

1

m2 当り

機械構成比: 12.89% 労務構成比:

37.45% 材料構成比: 49.66%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

881.17000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	5.21%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	4.04%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.32%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	17.25%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	6.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	5.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK20040234

単第0 -0022 表

M-40

全仕上り厚250mm 2層施工

1

m2 当り

機械構成比: 12.89%

労務構成比:

37.45%

材料構成比:

49.66%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

881.17000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
粒度調整碎石 40~0mm	46.19%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚200mm		TTPCD0022 TTPT00358
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.85%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=7 H=1	M-40 -(全ての費用)		E=250 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):250.000(mm)					

施工単価表

基層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK20040239

単第0 -0023 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 2.01% 労務構成比:

15.41%

材料構成比: 82.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,477.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4~3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.34%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.27%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.25%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.49%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.78%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.72%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.28%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

基層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK20040239

単第0 -0023 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 2.01% 労務構成比:

15.41%

材料構成比: 82.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,477.70000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	74.50%		再生粗粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00281
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.80%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.26%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=8 再生粗粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0068

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK20040241

単第0 -0024 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.91% 労務構成比:

14.60%

材料構成比: 83.49%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,558.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4~3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.27%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.26%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.24%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.21%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.58%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.21%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK20040241

単第0 -0024 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.91% 労務構成比:

14.60%

材料構成比: 83.49%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,558.90000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	80.70%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	2.52%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.25%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=1 PK-4 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0070

表層(車道・路肩部)

SPK20040241

単第0 -0025 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.50% 労務構成比:

43.35%

材料構成比: 56.15%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,248.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.32%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.16%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	21.52%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.01%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	55.97%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.13%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK20040241

単第0 -0025 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.50% 労務構成比: 43.35%

材料構成比: 56.15%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,248.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.04%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=5 瀝青材料無し H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

区画線設置(溶融式)
実線 45cm

SDT00001

単第0 -0026 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_45cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	1,785.000	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	78.750	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	78.750	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	84.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=4 実線_45cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0027 表

頁0 -0074

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	6.0	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	11.6	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=2 掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0028 表

頁0 -0075

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=2 掘削深	2.0m以下	

施工単価表

頁0 -0080

コンクリート

SPK20040148

単第0 -0033 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.61% 労務構成比:

37.84% 材料構成比: 57.55%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

27,792.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.35%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.31%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	6.93%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.63%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	55.50%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.94%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

モルタル練
高炉

SPK20040149

単第0 -0035 表

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 61.62%

混合比1:2

材料構成比: 38.38%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m3 当り
44,520.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	61.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	28.46%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	9.92%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉 C=1 -(全ての費用)			B=2 混合比1:2		

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK20040232

単第0 -0037 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.24% 労務構成比:

15.30%

材料構成比: 79.46%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,074.80000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	2.12%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.64%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.53%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.04%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.47%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.35%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK20040232

単第0 -0037 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.24% 労務構成比:

15.30%

材料構成比: 79.46%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,074.80000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 30~0mm	78.05%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.16%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0087

上層路盤(車道・路肩部)

SPK20040234

単第0 -0038 表

RM-30

全仕上り厚120mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.44% 労務構成比:

30.39% 材料構成比: 59.17%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

541.41000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.22%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.27%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.07%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	13.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	4.91%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.36%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK20040234

単第0 -0038 表

RM-30

全仕上り厚120mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.44%

労務構成比:

30.39%

材料構成比:

59.17%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

541.41000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30~0mm	56.36%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.31%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=120 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):120.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK20040241

単第0 -0039 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.81% 労務構成比:

13.91%

材料構成比: 84.28%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,634.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4~3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.21%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.25%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.22%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.96%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.36%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK20040241

単第0 -0039 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.81% 労務構成比: 13.91%

材料構成比: 84.28%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,634.80000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	76.98%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.05%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.24%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0091

表層(車道・路肩部)

SPK20040241

単第0 -0040 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.50% 労務構成比:

43.35%

材料構成比: 56.15%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,248.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.32%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.16%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	21.52%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.01%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	55.97%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.13%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK20040241

単第0 -0040 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.50% 労務構成比: 43.35%

材料構成比: 56.15%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,248.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.04%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=5 瀝青材料無し H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

推進工

V2001

単第0 -0042 表

450

1

m

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	3.0	人			
普通作業員	1.0	人			
溶接工	1.0	人			
クレーン装置付トラック運転 4t積 2.9t吊	1.0	日			単第0-0043 表
トラック 普通型 8t積	8.8	時間			
推進機械器具損料	1.0	日			単第0-0044 表
機-16_発動発電機運転 ディーゼル75kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			単第0-0047 表
雑材料	3.5	%			#01
1m当り		m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

注入機械器具損料

V8010

単第0 -0051 表

頁0 -0103

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
送泥ポンプ 50 5.5kw	1.0	日			
排泥ポンプ 50 11kw	1.0	日			
排泥水流量測定装置 50	1.0	日			
立坑バイパス装置 50	1.0	日			
立坑バイパス装置 50	0.59	現場			
フレキシブルホース 50	1.0	日			
フレキシブルホース 50	0.59	現場			
泥水処理装置 PRM-03	1.0	日			
送・排泥管 50×1.2m	8	本			
送・排泥管 50×1.2m	8	本			
1m当り		m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

送排泥管撤去工

V2020

単第0 -0052 表

頁0 -0104

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	3.0	人			
普通作業員	1.0	人			
クレーン装置付トラック運転 4t積 2.9t吊	1.0	日			単第0-0043 表
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

100 m 当り

施工単価表

本管挿入工

V3010

単第0 -0056 表

頁0 -0108

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	1.0	人			
クレーン装置付トラック運転 4t積 2.9t吊	1.0	日			単第0-0043 表
本管挿入機械器具損料	1.0	日			単第0-0057 表
機-16_発動発電機運転 ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			単第0-0058 表
1m当り		m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

中込め注入工

V4000

単第0 -0059 表

頁0 -0111

1

m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	1.0	人			
注入材料	5.0	m3			単第0-0060 表
グラウトポンプ 横型二連複動8.0kw吐出力37~100L/min	1.0	日			
グラウトミキサ 並列2槽2.0kw200L×2	1.0	日			
機-16_発動発電機運転 ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	1.0	日			単第0-0058 表
雑材料	15	%			#01
1m3当り		m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			

施工単価表

鋼材溶接工

SG1E0098001

単第0 -0063 表

頁0 -0115

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.010	人			
溶接工	0.076	人			
普通作業員	0.021	人			
電力料	2.7	kWh			
被覆アーク溶接棒 高張力鋼用(JISZ3211)E4916 棒径5.0mm	0.4	kg			
電気溶接機 交流アーク式(手動・電撃防止器内蔵型) 定格電流250A	0.076	日			
諸雑費	30	%			#09
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 電力料【登録単価CODE】(kWh)					

施工単価表

プラント設備付帯作業工

V7200

単第0 -0079 表

頁0 -0131

1

箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.0	人			
電工	2.0	人			
配管工	1.0	人			
溶接工	1.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	2.0	人			
クレーン装置付トラック運転 4t積 2.9t吊	2.0	日			単第0-0043 表
雑材料	1	%			#01
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

圧入掘削積込み工
呼び径 2,000mm

SG1D0602001

単第0 -0080 表

粘性土

1

m

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.123	人			
特殊作業員	0.123	人			
普通作業員	0.246	人			
機-01_圧入機運転 揺動圧入機 呼び径 2,000mm	0.8	時間			単第0-0081 表
機-01_ドラグライン及びクラムシェル運転 061_油圧クラムシェル テレスコピック バケット容量(平積0.4m3)	0.421	時間			単第0-0082 表 0.8/1.9
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.123	日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 粘性土 C=3 呼び径 2,000mm E=10 圧入機損料【登録単価CODE】(時間)			B=1 適用範囲 N 5 D=1 揺動圧入機 F=7.4 圧入機の燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

圧入掘削積込み工
呼び径 2,000mm

SG1D0602001

単第0 -0083 表

砂質土

1

m

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.138	人			
特殊作業員	0.138	人			
普通作業員	0.277	人			
機-01_圧入機運転 揺動圧入機 呼び径 2,000mm	0.9	時間			単第0-0081 表
機-01_ドラグライン及びクラムシェル運転 061_油圧クラムシェル テレスコピック バケット容量(平積0.4m3)	0.474	時間			単第0-0082 表 0.9/1.9
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.138	日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 砂質土 C=3 呼び径 2,000mm E=10 圧入機損料【登録単価CODE】(時間)			B=3 適用範囲 N 30 D=1 揺動圧入機 F=7.4 圧入機の燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

ケーシング引上げ工
呼び径 2,000mm

SG1E0602002

単第0 -0087 表

揺動圧入機

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.62	人			
特殊作業員	0.62	人			
普通作業員	1.24	人			
機-01_圧入機運転 揺動圧入機 呼び径 2,000mm	5.0	時間			単第0-0081 表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.62	日			
諸雑費	1	式			
1m当り					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 呼び径 2,000mm C=10 圧入機損料【登録単価CODE】(時間)			B=1 揺動圧入機 D=7.4 圧入機の燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

ケーシング撤去工
呼び径 2,000mm

SG1D0602004

単第0 -0088 表

1

箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.07	人			
特殊作業員	0.07	人			
普通作業員	0.07	人			
トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	0.53	時間			単第0-0089 表
ケーシング切断工	12.203	m			単第0-0090 表
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=3 呼び径 2,000mm			B=1.48	ケーシング撤去長(m)	

施工単価表

底盤コンクリート打設工

SG1D0603001

単第0 -0091 表

頁0 -0143

1

m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.26	人			
特殊作業員	0.26	人			
普通作業員	0.52	人			
レディーミクストコンクリート 呼び強度30,スラップ 15	10.4	m3			
諸雑費	2	%			#09
1m3当り					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 地下水位以下等の場合 C=1 -			B=100	水中コンクリート【登C】(m3)	

施工単価表

機械設置撤去工
呼び径 2,000mm

SG1D0604001

単第0 -0092 表

1

回 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.17	人			
特殊作業員	0.17	人			
普通作業員	0.34	人			
機-01_圧入機運転 揺動圧入機 呼び径 2,000mm	1.4	時間			単第0-0081 表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.17	日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	回			
A=3 呼び径 2,000mm C=10 圧入機損料【登録単価CODE】(時間)			B=1 D=7.4	揺動圧入機 圧入機の燃料消費量(L/時間)	

施工単価表

機械退避・再設置工
呼び径 2,000mm

SG1D0604002

単第0 -0093 表

頁0 -0145

1

回 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.16	人			
特殊作業員	0.16	人			
普通作業員	0.32	人			
機-01_圧入機運転 揺動圧入機 呼び径 2,000mm	1.3	時間			単第0-0081 表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.16	日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	回			
A=3 呼び径 2,000mm C=10 圧入機損料【登録単価CODE】(時間)			B=1 D=7.4	揺動圧入機 圧入機の燃料消費量(L/時間)	

施工単価表

圧入掘削積込み工
呼び径 1,500mm

SG1D0602001

単第0 -0099 表

1 m 当り

粘性土

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.123	人			
特殊作業員	0.123	人			
普通作業員	0.246	人			
機-01_圧入機運転 揺動圧入機 呼び径 1,500mm	0.8	時間			単第0-0100 表
機-01_ドラグライン及びクラムシェル運転 061_油圧クラムシェル テレスコピック バケット容量(平積0.15~0.2m3)	0.421	時間			単第0-0101 表 0.8/1.9
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.123	日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 粘性土 C=1 呼び径 1,500mm E=20 圧入機損料【登録単価CODE】(時間)			B=1 適用範囲 N 5 D=1 揺動圧入機 F=7.4 圧入機の燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

圧入掘削積込み工
呼び径 1,500mm

SG1D0602001

単第0 -0102 表

砂質土

1

m

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.138	人			
特殊作業員	0.138	人			
普通作業員	0.277	人			
機-01_圧入機運転 揺動圧入機 呼び径 1,500mm	0.9	時間			単第0-0100 表
機-01_ドラグライン及びクラムシェル運転 061_油圧クラムシェル テレスコピック バケット容量(平積0.15~0.2m3)	0.474	時間			単第0-0101 表 0.9/1.9
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.138	日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 砂質土 C=1 呼び径 1,500mm E=20 圧入機損料【登録単価CODE】(時間)			B=3 適用範囲 N 30 D=1 揺動圧入機 F=7.4 圧入機の燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

ケーシング引上げ工
呼び径 1,500mm

SG1E0602002

単第0 -0105 表

揺動圧入機

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.62	人			
特殊作業員	0.62	人			
普通作業員	1.24	人			
機-01_圧入機運転 揺動圧入機 呼び径 1,500mm	5.0	時間			単第0-0100 表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.62	日			
諸雑費	1	式			
1m当り					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 呼び径 1,500mm C=20 圧入機損料【登録単価CODE】(時間)			B=1 揺動圧入機 D=7.4 圧入機の燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

ケーシング撤去工
呼び径 1,500mm

SG1D0602004

単第0 -0106 表

1

箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.07	人			
特殊作業員	0.07	人			
普通作業員	0.07	人			
トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	0.53	時間			単第0-0089 表
ケーシング切断工	10.712	m			単第0-0090 表
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 呼び径 1,500mm			B=1.5	ケーシング撤去長(m)	

施工単価表

機械設置撤去工
呼び径 1,500mm

SG1D0604001

単第0 -0107 表

1

回 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.17	人			
特殊作業員	0.17	人			
普通作業員	0.34	人			
機-01_圧入機運転 揺動圧入機 呼び径 1,500mm	1.4	時間			単第0-0100 表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.17	日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	回			
A=1 呼び径 1,500mm C=20 圧入機損料【登録単価CODE】(時間)			B=1 D=7.4	揺動圧入機 圧入機の燃料消費量(L/時間)	

施工単価表

機械退避・再設置工
呼び径 1,500mm

SG1D0604002

単第0 -0108 表

1

回 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.16	人			
特殊作業員	0.16	人			
普通作業員	0.32	人			
機-01_圧入機運転 揺動圧入機 呼び径 1,500mm	1.3	時間			単第0-0100 表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.16	日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	回			
A=1 呼び径 1,500mm C=20 圧入機損料【登録単価CODE】(時間)			B=1 D=7.4	揺動圧入機 圧入機の燃料消費量(L/時間)	

施工単価表

頁0 -0163

コンクリート

SPK20040148

単第0 -0111 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.61%

労務構成比:

37.84%

材料構成比:

57.55%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

27,792.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.35%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.31%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	6.93%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.63%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.50%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.94%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート

SPK20040148

単第0 -0114 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

31.87%

材料構成比: 68.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

22,622.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	15.01%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.45%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	68.13%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠

SPK20040150

単第0 -0115 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用)

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

11,479.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.14%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	32.16%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=3 鉄筋・無筋構造物(合板円形型枠使用)		

施工単価表

薬液注入工

SG1D0039001

単第0 -0116 表

頁0 -0169

1

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.107	人			
特殊作業員	0.320	人			
普通作業員	0.213	人			
注入材料 溶液型無機瞬結タイプ	593.333	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.213	日			
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5~20L/min×2圧力9.8MPa	0.213	日			
削孔消耗材料費	4.900	m			単第0-0117 表
削孔消耗材料費	0.400	m			単第0-0118 表
注入消耗材料費	0.593	kL			単第0-0119 表 593.333/1000
諸雑費	20	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=1 単相方式 2セット C=4.9 砂質土の削孔長(m) E=1.78 総注入量(kL)			B=0 礫質土の削孔長(m) D=0.4 粘性土の削孔長(m) F=3 注入本数(本)		

施工単価表

薬液注入工

SG1D0039001

単第0 -0120 表

頁0 -0174

1 本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.110	人			
特殊作業員	0.331	人			
普通作業員	0.221	人			
注入材料 溶液型無機瞬結タイプ	643.333	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.221	日			
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5~20L/min×2圧力9.8MPa	0.221	日			
削孔消耗材料費	4.900	m			単第0-0117 表
削孔消耗材料費	0.400	m			単第0-0118 表
注入消耗材料費	0.643	kL			単第0-0119 表 643.333/1000
諸雑費	20	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=1 単相方式 2セット C=4.9 砂質土の削孔長(m) E=1.93 総注入量(kL)			B=0 礫質土の削孔長(m) D=0.4 粘性土の削孔長(m) F=3 注入本数(本)		

施工単価表

注入設備据付・解体工(車上)

SG1D0039004

単第0 -0121 表

頁0 -0176

1

現場 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.0	人			
特殊作業員	2.6	人			
普通作業員	3.7	人			
トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	14.5	時間			単第0-0122 表
トラック 普通型 4~4.5t積	3.600	日			供用日の割増率 2*1.8
諸雑費	1	式			
トラック損料(注入時)	1.077	日			単第0-0123 表
*** 単位当たり ***	1	現場			
A=3.71 総注入量(kL) C=10 1日当り施工本数(本)			B=0.62 1本当り注入量(kL/本) D=1.8 供用日の割増率		

施工単価表

報告書作成工

V0310

単第0 -0136 表

頁0 -0191

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量主任技師 (外業) 管理技師	1.0	人			
測量技師 (外業) 管路調査技師	1.0	人			
測量技師補 (外業) 管路調査助手	1.0	人			
D V D	1	枚			
写真代	1	式			
雑材料	10	%			#01
1m当り		m			
*** 単位当たり ***	1	m			

数量計算書

三原西処理分区ネットワーク管渠整備工事(2-1工区)

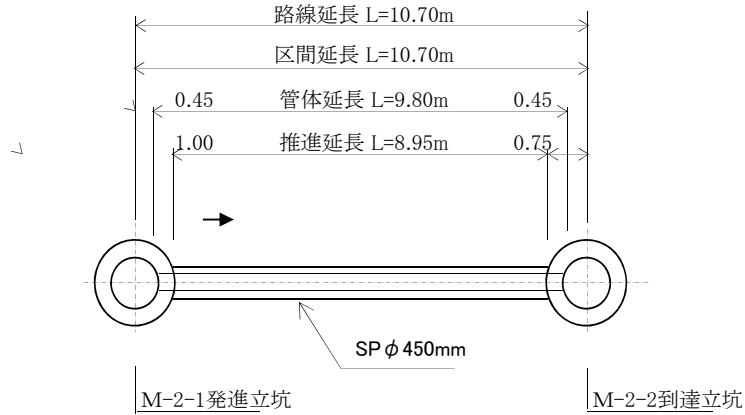
工種	種 別	細 目		No.0→ No.1		単位	合 計	
	区 間 延 長			10.70		m	10.70	
	管 渠 延 長			9.80		m	9.80	
	推 進 延 長			8.95		m	8.95	
材 料 費	鋼 管	φ450mm	STK400	8.95		m	8.95	
	ダクタイル管	φ200	L=4.00m			m		
			l=1.00m			本		
	カ ラ ー	VU φ300				個		
	緩 衝 材							
	可 撓 継 手	VU φ300用				個		
	ス ペ ー サ	φ450*300	キャスター付				個	
キャスターなし						個		
推 進 工	推 進 工		φ450mm	8.95		m	8.95	
	管挿入工	VU	φ250mm	9.80		m	9.80	
	中 込 注 入 工	グラウト		0.87		m ²	0.87	
	管 布 設 工	VU	φ250mm	0.85		m	0.85	
	空伏せ工	コンクリート	小型 18N				m ³	
			型枠工 小型				m ²	
坑 口 工		φ450mm	2			箇所	2	
推進用機器据付撤去工				1		箇所	1	
推進用機器方向転換工						箇所		
仮 設 備 工	掘進機据付工			1		回	1	
	掘進機搬出工				1	回	1	
	掘進機マシホール搬出工					回		
	鏡 切 り 工		φ450mm	2		箇所	2	
	既設人孔削孔接続工					箇所		
	先導体組立整備工			1.00			箇所	1.00
送 排 泥 設 備 工	送排泥管設置撤去工	φ50mm	地上・立坑用 設置撤去	34.70		m	34.70	
			坑内用 撤去	8.95		m	8.95	
	送泥ポンプ 据付撤去工		口径φ50mm	1		台	1	
	排泥ポンプ 据付撤去工		口径φ50mm	1		台	1	
	計測機器類設置撤去工			1		箇所	1	
泥 水 処 理 設 備 工	泥水処理装置据付撤去工	ユニット型		1		箇所	1	
	処理設備付帯作業工			1		箇所	1	
	発生土処分工			2.01		m ³	2.0	
	泥水運搬処分工		余剰泥水				m ³	3.0
			タンク内泥水	3.00				
	作 泥 材		初期作泥		2.00		m ³	2.00
			粘 土		0.60		t	0.60
			ベントナイト		100.0		kg	100.0
CMC				2.00		kg		
補給 CMC				0.3	0.52		kg	2.30

No.2推進工区 小口径泥水推進工法

【M-2-1～M-2-2】

鋼製鞘管方式推進工

VU φ 250



測点	管径 (mm)	区間延長 (m)	人孔減長 (m)	立坑減長 (m)	管体延長 (m)	推進延長 (m)	管材料		鞘管材料		管布設工		摘要
							内管(VU φ 250mm) (m)	カラー	SP φ 450mm		発進 (m)	到達 (m)	
									(m)				
M-2-1発進立坑	SP φ 450mm												
M-2-2到達立坑	VU φ 250	10.70	0.90	1.75	9.80	8.95	9.80		8.95		0.55	0.30	
合計		10.70	0.90	1.75	9.80	8.95	9.80		8.95		0.55	0.30	

【推進工】 【M-2-1~M-2-2】

項 目		計 算 式			単 位	数 量
種 別	細 目					
【材 料 費】						
鋼 管	STK400 (φ 450mm) t=7.9mm	L1=	8.950	=	8.950	m 8.95
塩ビ管	ST φ 250×4000	L2=	9.800 ÷ 4.00	=	3	本 3
カラー	WTB φ 250	L3=		=		個
スペーサー	標準 φ 450×φ 250	L4=	8.950 ÷ 1.33	=	7	個 7
【推 進 工】						
推 進 工 (φ 450mm)		L1=	8.950	=	8.950	m 8.95
		L2=		=		m
		L3=		=		m
		L4=		=		m
					合 計	m 8.95
管挿入工		L1=	8.950	=	8.950	m 8.95
		L2=		=		m
		L3=		=		m
		L4=		=		m
					合 計	m 8.95
中込注入工		V1=	$\pi/4 \times (0.4414^2 - 0.267^2) \times 8.950$	=	0.868	m ³ 0.87
		V2=		=		m ³
		V3=		=		m ³
		V4=		=		m ³
					合 計	m ³ 0.87

項 目		計 算 式				単 位	数 量	
種 別	細 目							
【仮設備工】								
坑口工	発進・到達	N1=	1	+	1	=	2 箇所	
	発進・到達	N2=				=	箇所	
	発進・到達	N3=				=	箇所	
	発進・到達	N4=				=	箇所	
							合計	2 箇所
推進用機器据付撤去工		N =				=	1 箇所	1
推進設備方向転換工		N =				=	箇所	
掘進機据付工		N =				=	1 回	1
掘進機搬出工		N =				=	1 回	1
鏡切工	発進・到達	N1=	1.0	+	1.0	=	2.0 箇所	
	発進・到達	N2=		+		=	箇所	
	発進・到達	N3=		+		=	箇所	
	発進・到達	N4=		+		=	箇所	
	1箇所当り	L =	2.60	m			合計	2.0 箇所
既設人孔削孔工							箇所	
先導体組立整備工		L=	1.0				1 箇所	1

項 目		計 算 式		単 位	数 量
種 別	細 目				
【送排泥設備工】					
送排泥管設置撤去工	配管延長			式	1
	設置・撤去	1)地上・立坑用 鋼管 φ 50mm			
		L送泥 = L排泥 = L _p + H			
	M-2-1~M-2-2	L1,2= 30.00 + 4.70 (M-2-1立坑)	= 34.70	m	
		L3= +	=	m	
			合 計	m	34.70
		L _p : 泥水処理設備より立坑上までの延長(標準30m)			
		H : 立坑上から推進管管底までの延長			
	撤去	2)坑内用 鋼管 φ 50mm			
	M-2-1~M-2-2	L送泥 = L排泥 = 推進延長			
		L1= 8.950	= 8.950	m	
		L2=	=	m	
			合 計	m	8.95
送泥ホンプ据付撤去工	口径 φ 50mm	N =	= 1	台	1
排泥ホンプ据付撤去工	口径 φ 50mm	N =	= 1	台	1
計測機器類設置撤去工				1 箇所	1

項 目		計 算 式				単 位	数 量		
種 別	細 目								
【 泥水処理設備工 】									
	泥水処理装置据付撤去工	N = ユニット型				= 1	箇所	1	
	処理設備付帯作業工	N =				= 1	箇所	1	
	発生土処分工	V ₄	V1= 0.270 ÷ 1.2 × 8.950		= 2.01	m ³			
			V2=	=	m ³				
			V3=	=	m ³				
			V4=	=	m ³				
							= 合計	m ³	2.0
	泥水運搬処分工	V ₁₁ 余剰泥水	V1= ÷ 1.2 × 8.950		=	m ³			
			V2= ×	=	m ³				
			V3= ×	=	m ³				
			V4= ×	=	m ³				
			タンク内泥水		V = 3.00	=	3.00	m ³	
					= 合計	m ³	3.0		
	作 泥 材	初期作泥水	V ₀ = 2.00		= 2.00	m ³	2.00		
			・粘土		W = 0.300 × 2.00	= 0.600	t	0.60	
			・ベントナイト		W = 50.0 × 2.00	= 100.00	kg	100.0	
			・CMC		W = 1.0 × 2.00	= 2.00	kg	2.00	
			補給	粘土	V1= 0.040 ÷ 1.2 × 8.950		= 0.30	kg	0.30
			CMC		V2= 0.070 ÷ 1.2 × 8.950		= 0.52	kg	0.52
					V3= ×		=	kg	
		V4= ×			=	kg			

No.2 推進工区
立坑工集計表 (φ2000)

項 目			単位	M-2-1				合 計	
工種	種 別	細 目							
	路面覆工	円型覆工板	設置	箇所	1.0			1.0	
			撤去	箇所	1.0			1.0	
	圧入掘削工		圧入掘削	CS 0.40m ³	m ³	19.40			19.40
			粘性土		m	1.325			1.325
			砂質土		m	4.850			4.850
			砂礫土	N≤30	m				
				30<N≤50	m				
			計	m	6.175			6.175	
	ケーシング		仮設		m	2.00			2.00
			最終	t=12mm	m	2.50			2.50
			中間		m				
			先頭		m	3.00			3.00
			計		m	5.50			5.50
			残置重量		t	3.383			3.383
超硬チップ			個						
	溶接工			箇所	1.0			1.0	
				m	6.3			6.3	
	ボルト接合		箇所	1.0			1.0		
	機械設置撤去工		回	1.0			1.0		
	機械退避・再設置工		回	1.0			1.0		
	ケーシング引上		m	0.90			0.90		
	底スラブ工	コンクリート	30N/mm ²	m ³	3.1			3.1	
			18N/mm ²	m ³					
	産 廃		m ³	1.2			1.2		
	残土処分工		砂質土	m ³	8.04			8.04	
			礫質土	m ³					
	埋戻工		流用土	m ³	10.22			10.22	
			購入土	砂質土	m ³	0.14			0.14
			コンクリート	18N/mm ²	m ³				
	ケーシング撤去工		切断延長	m	12.18			12.18	
			スクラップ	t	0.930			0.930	
	舗装切断工	As t=50	m	8.0			8.0		
	舗装取り壊し工	BH、As	m ²	4.00			4.00		
	路盤工	t=25-35	m ²	3.14			3.14		
	仮舗装工	As t=50	m ²	4.00			4.00		
	仮舗装取り壊し工		m ²						
	表層工		m ²						
殻運搬工	As殻	m ³	0.40			0.40			
殻処分費	As殻	t	0.94			0.94			

【M-2-1発進立坑】 1/2 φ 2000mm

項目		計 算 式					単位	数 量
種 別	細 目							
一般掘削工	布掘り	BH 0.45m ³ × (市道舗装) =					m ³	
圧入掘削 H≤9.0m		CS 0.40m ³ V = π/4 × 2.000 ² × 6.175 = 19.40 粘性土 1.325 m 砂質土 4.850 m 砂礫土 N≤30 m 30<N≤50 m 玉石砂礫 φ 200mm以上 m 軟 I A m 計 6.175 m					m ³	19.40
残土処分	砂質土	V1 = 19.400 - 10.220 ÷ 0.90 = 8.04					m ³	8.04
	礫質土	V2 =					m ³	
ケーシング材料 t=12mm	仮設	L = 2.00 m n = 1.0 本					m	2.00
	最終	L1 = 2.50 m n = 1.0 本					m	2.50
	中間	L2 = m n = 本					m	
	先頭	L3 = 3.00 m n = 1.0 本					m	3.00
残置重量	1m当り	615 kg/m W = 3.383 t					t	3.383
溶接工		L = 1.0 × 6.3 = 6.3					m	6.3
底スラブ コンクリート工 30N/mm ²		V = 3.1					m ³	3.1
産 廃		V = 1.2					m ³	1.2
ケーシング切断工		h = 1.500 - 0.025 = 1.475 m L1 = π × 2.000 + 1.475 × 4 = 12.18					m	12.18
スクラップ		W1 = 1.475 × 0.615 = 0.907 t W2 = π/4 × 0.5572 ² × 0.0942 × 1 = 0.023 t 鞘管外径+0.10 合計 = 0.930 t					t	0.930
ケーシング引抜							m	0.90
超硬チップ	玉石						個	

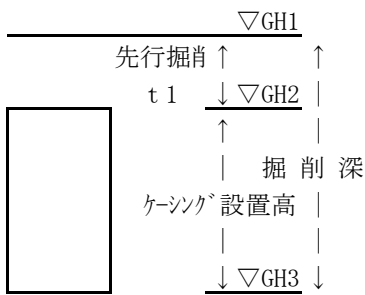
項目		計 算 式					単位	数 量	
種 別	細 目								
埋戻し工 (流用土)	マンホール 管	$V1 = \pi/4 \times 2.00^2 \times (5.225 - \text{舗装厚} - 0.650) = 14.373 \text{ m}^3$					m ³	市道	
		$\text{小計} = 14.373 \text{ m}^3$							
		$v1 = \pi/4 \times 1.05^2 \times (5.225 - 0.65) = 3.961 \text{ m}^3$					m ³		
		$v2 = 0.475 \times 0.45^2 \times 2.00 = 0.192 \text{ m}^3$							
$\text{小計} = 4.153 \text{ m}^3$									
合 計		$V = 14.373 - 4.153 = 10.220 \text{ m}^3$					m ³	10.22	
埋戻し工 (砂) 管回り	管	$V2 = 0.475 \times 0.45^2 \times 2.00 = 0.192 \text{ m}^3$					m ³		
		$\text{小計} = 0.192 \text{ m}^3$							
		$v1 = \pi/4 \times 0.267^2 \times 2.00 \times 0.475 = 0.053 \text{ m}^3$					m ³		
		$\text{小計} = 0.053 \text{ m}^3$							
合 計		$V = 0.192 - 0.053 = 0.139 \text{ m}^3$					m ³	0.14	
路面覆工	覆工板	円形覆工版 設置・撤去 φ2000用					1.00	箇所	1.0
舗装切断工	As t=50	$2.00 \times 4 + \dots = 8.000 \text{ m}$					m	8.00	
舗装取り壊し工	BH								
	As	$2.00 \times 2.00 = 4.000 \text{ m}^2$					m ²	4.00	
路盤工	t=25-35	$\pi/4 \times 2.00^2 = 3.142 \text{ m}^3$					m ³	3.14	
仮舗装工	As t=50	$2.00 \times 2.00 = 4.000 \text{ m}^2$					m ²	4.00	
仮舗装取り壊し工		$\dots = \dots \text{ m}^2$					m ²		
表層工		$\dots = \dots \text{ m}^2$					m ²		
As殻運搬工		$4.00 \text{ m}^2 \times 0.10 + \dots \text{ m}^2 \times 0.03 = 0.400 \text{ m}^3$					m ³	0.40	
As殻処分費		$0.400 \text{ m}^3 \times 2.35 \text{ t/m}^3 = 0.940 \text{ t}$					t	0.94	

土質別、掘削土留深算定表

No. _____

圧入掘削土留め工		
【M-2-1発進立坑】		
掘削標高	TP+ m	0.380
上端標高	TP+ m	0.330
下端標高	TP+ m	-5.845
先行掘削	布掘り	0.050
φ 2000		

GH1 GH2 GH3	ボーリングNo. 1-3 Bor. 孔口標高 TP+ m 0.480				各 層		土 質 別、掘 削 土 留 深										
	層番号	層 厚 (m)	土 質	N 値	天 端 標 高 (m)	掘 削 土 留 (m)	粘 性 土		砂 質 土		礫 質 土		玉 石 土	軟 岩 I A	軟 岩 I B	軟 岩 II	中 硬 岩
							N ≤ 5	5 < N ≤ 30	N ≤ 30	30 < N ≤ 50	N ≤ 30	30 < N ≤ 50					
	1	2.40	砂質土	4	0.480	2.250			2.250								
	2	2.60	砂質土	3.9	-1.920	2.600			2.600								
	3	3.80	粘性土		-4.520	1.325	1.325										
	4				-8.320												
	5																
	6																
	7																
	8																
	9																
	10																
	11																
	12																
	13																
	14																
	15																
	16																
	17																
	小計																
	合計					6.175	1.325		4.850								



No.2 推進工区
立坑工集計表 (φ1500)

項 目			単位	M-2-2				合 計	
工種	種 別	細 目							
	路面覆工	円型覆工板	設置	箇所	1.0			1.0	
			撤去	箇所	1.0			1.0	
	圧入掘削工		圧入掘削	CS 0.20m ³	m ³	10.70			10.70
			粘性土		m	1.175			1.175
			砂質土		m	4.880			4.880
			砂礫土	N≤30	m				
				30<N≤50	m				
			計	m	6.055			6.055	
	ケーシング		仮設		m	2.00			2.00
			最終	t=12mm	m	2.40			2.40
			中間		m				
			先頭		m	3.00			3.00
			計		m	5.40			5.40
			残置重量		t	2.516			2.516
超硬チップ			個						
	溶接工			箇所	1.0			1.0	
				m	4.7			4.7	
	ボルト接合		箇所	1.0			1.0		
	機械設置撤去工		回	1.0			1.0		
	機械退避・再設置工		回	1.0			1.0		
	ケーシング引上		m	0.90			0.90		
	底スラブ工	コンクリート	30N/mm ²	m ³	1.8			1.8	
			18N/mm ²	m ³					
	産 廃		m ³	0.7			0.7		
	残土処分工		砂質土	m ³	10.70			10.70	
			礫質土	m ³					
	埋戻工		流用土	m ³					
			購入土	砂質土	m ³	0.07		0.07	
			コンクリート	18N/mm ²	m ³	3.92		3.92	
	ケーシング撤去工		切断延長	m	10.69			10.69	
			スクラップ	t	0.730			0.730	
	舗装切断工	As t=50	m	6.0			6.0		
	舗装取り壊し工	BH、As	m ²	2.25			2.25		
	路盤工	t=25-35	m ²	1.77			1.77		
	仮舗装工	As t=50	m ²	2.25			2.25		
	仮舗装取り壊し工		m ²						
	表層工		m ²						
殻運搬工	As殻	m ³	0.23			0.23			
殻処分費	As殻	t	0.53			0.53			

【M-2-2到達立坑】 1/2 φ 1500mm

種別	細目	計 算 式					単位	数 量
一般掘削工	布掘り	BH 0.45m ³ × (市道舗装) =					m ³	
圧入掘削 H≤9.0m		CS 0.20m ³ V = π/4 × 1.500 ² × 6.055 = 10.70					m ³	10.70
		粘性土 1.175 m 砂質土 4.880 m 砂礫土 N≤30 m 30<N≤50 m 玉石砂礫 φ 200mm以上 m 軟 I A m 計 6.055 m						
残土処分	砂質土	V1 = 10.70 - ÷ 0.90 = 10.70					m ³	10.70
	礫質土	V2 =						
ケーシング材料 t=12mm	仮設	L = 2.00 m n = 1.0 本					m	2.00
	最終	L1 = 2.40 m n = 1.0 本					m	2.40
	中間	L2 = m n = 本					m	
	先頭	L3 = 3.00 m n = 1.0 本					m	3.00
残置重量	1m当り	466 kg/m W = 2.516 t					t	2.516
溶接工		L = 1.0 × 4.7 = 4.7					m	4.7
底スラブ コンクリート工 30N/mm ²		V = 1.8					m ³	1.8
産 廃		V = 0.7					m ³	0.7
ケーシング切断工		h = 1.500 - 0.005 = 1.495 m L1 = π × 1.500 + 1.495 × 4 = 10.69					m	10.69
スクラップ		W1 = 1.495 × 0.466 = 0.697 t W2 = π/4 × 0.5572 ² × 0.0942 × 1 = 0.023 t W3 = π/4 × 0.3670 ² × 0.0942 × 1 = 0.010 t 鞘管外径+0.10 塩ビ管外径+0.10 合計 = 0.730 t					t	0.73
ケーシング引抜							m	0.90
超硬チップ	玉石						個	

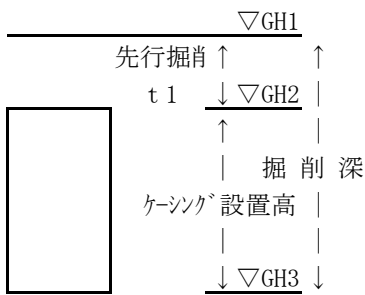
項目		計 算 式					単位	数 量	
種 別	細 目								
埋戻し工 (コンクリート)	マンホール 管	$V1 = \pi/4 \times 1.50^2 \times (5.105 - \text{舗装厚} - 0.650) = 7.873$					m ³	市道	
		$\text{小計} = 7.873$					m ³		
		$v1 = \pi/4 \times 1.05^2 \times (5.105 - 0.65) = 3.858$					m ³		
		$v2 = 0.225 \times 0.45^2 \times 2.00 = 0.091$					m ³		
		$\text{小計} = 3.949$					m ³		
合 計		$V = 7.873 - 3.949 = 3.924$					m ³	3.92	
埋戻し工 (砂) 管回り	管	$V2 = 0.225 \times 0.45^2 \times 2.00 = 0.091$					m ³		
		$\text{小計} = 0.091$					m ³		
		$v1 = \pi/4 \times 0.267^2 \times 2.00 \times 0.225 = 0.025$					m ³		
		$\text{小計} = 0.025$					m ³		
		$V = 0.091 - 0.025 = 0.066$					m ³		0.07
路面覆工	覆工板	円形覆工版 設置・撤去 φ1500用					1.00	箇所	1.0
舗装切断工	As t=50	1.50 × 4 + × = 6.000					m	6.00	
舗装取り壊し工	BH As	1.50 × 1.50 = 2.250					m ²	2.25	
路盤工	t=25-35	$\pi/4 \times 1.50^2 = 1.767$					m ³	1.77	
仮舗装工	As t=50	1.50 × 1.50 = 2.250					m ²	2.25	
仮舗装取り壊し工		× =					m ²		
表層工		× =					m ²		
As殻運搬工		2.25 m ² × 0.10 + m ² × 0.03 = 0.225					m ³	0.23	
As殻処分費		0.225 m ³ × 2.35 t/m ³ = 0.529					t	0.53	

土質別、掘削土留深算定表

No. _____

圧入掘削土留め工		
【M-2-2到達立坑】		
掘削標高	TP+ m	0.410
上端標高	TP+ m	0.360
下端標高	TP+ m	-5.695
先行掘削	布掘り	0.050
φ 1500		

GH1 GH2 GH3	ボーリングNo. 1-3 Bor. 孔口標高 TP+ m 0.480				各 層		土 質 別、掘 削 土 留 深											
	層番号	層 厚 (m)	土 質	N 値	天 端 標 高 (m)	掘 削 土 留 (m)	粘 性 土		砂 質 土		礫 質 土		玉 石 土	軟 岩 I A	軟 岩 I B	軟 岩 II	中 硬 岩	
							N ≤ 5	5 < N ≤ 30	N ≤ 30	30 < N ≤ 50	N ≤ 30	30 < N ≤ 50						
	1	2.40	砂質土	4	0.480	2.280			2.280									
	2	2.60	砂質土	3.9	-1.920	2.600			2.600									
	3	3.80	粘性土		-4.520	1.175	1.175											
	4				-8.320													
	5																	
	6																	
	7																	
	8																	
	9																	
	10																	
	11																	
	12																	
	13																	
	14																	
	15																	
	16																	
	17																	
	小計																	
	合計					6.055	1.175		4.880									



集 計 表

No.2 推進工区 組立1号マンホール工

(1/1)

工 種	種 別	算 式			計
		M-2-1	M-2-2		
底盤ブロック	1号組立用 φ 1100×130	1	1		2 個
躯体ブロック	1号組立用 φ 900×1800	1	1		2 個
躯体ブロック	1号組立用 φ 900×1200	1	1		2 個
直壁ブロック	1号組立用 φ 900×1200	1	1		2 個
片斜壁ブロック	1号組立用 φ 900× φ 600×450	1	1		2 個
調整リング	φ 600×100	1	1		2 個
無収縮モルタル	φ 600×10mm 0.464kg/mm 25kg/袋	4.64	4.64		9.28 kg
鉄蓋	φ 600×110 T-25 転落防止装置付	1	1		2 個
可とう性マンホール継手	1号組立用 VU φ 250用	1	1		2 組
可とう継手部緩衝材	25t×1000×1000		1		1 枚
削孔費					
組立マンホール設置工	1号 h=4.700m	1	1		2 箇所
インパットコンクリート工	18-8-40BB		0.18		0.18 m3
モルタル上塗り工	1:2 t=20mm		0.84		0.84 m2
調整コンクリート工	無筋 18-8-40BB	0.09	0.20		0.29 m3
同上 合板円形型枠		0.31	0.73		1.04 m2

数 量 計 算 表

No.2 推進工区 組立1号マンホール工 (M-2-1)

(1/2)

工 種	種 別	算 式	計
底盤ブロック	1号組立用 φ 1100×130	1	1 個
躯体ブロック	1号組立用 φ 900×1800	1	1 個
躯体ブロック	1号組立用 φ 900×1200	1	1 個
直壁ブロック	1号組立用 φ 900×1200	1	1 個
片斜壁ブロック	1号組立用 φ 900× φ 600×450	1	1 個
調整リング	φ 600×100	1	1 個
無収縮モルタル	φ 600×10mm 0.464kg/mm 25kg/袋	4.64	4.64 kg
鉄蓋	φ 600×110 T-25 転落防止装置付	1	1 個
可とう性マンホール継手	1号組立用 VU φ 250用	1	1 組
削孔費			
組立マンホール設置工	1号 h=4.700m	1	1 箇所
調整コンクリート工	無筋 18-8-40BB	$\pi/4 \times 1.1^2 \times 0.09$	= 0.09 0.09 m3
同上 合板円形型枠		$\pi \times 1.1 \times 0.09$	= 0.31 0.31 m2

数 量 計 算 表

No.2 推進工区 組立1号マンホール工 (M-2-2)

(2/2)

工 種	種 別	算 式	計
底盤ブロック	1号組立用 φ 1100×130	1	1 個
躯体ブロック	1号組立用 φ 900×1800	1	1 個
躯体ブロック	1号組立用 φ 900×1200	1	1 個
直壁ブロック	1号組立用 φ 900×1200	1	1 個
片斜壁ブロック	1号組立用 φ 900×φ 600×450	1	1 個
調整リング	φ 600×100	1	1 個
無収縮モルタル	φ 600×10mm 0.464kg/mm 25kg/袋	4.64	4.64 kg
鉄蓋	φ 600×110 T-25 転落防止装置付	1	1 個
可とう性マンホール継手	1号組立用 VU φ 250用	1	1 組
可とう継手部緩衝材	25t×1000×1000	1	1 枚
削孔費			
組立マンホール設置工	1号 h=4.700m	1	1 箇所
インパットコンクリート工	18-8-40BB	$\pi/4 \times 0.9^2 \times 0.295 - \pi/4 \times 0.25^2 \times 1/2 \times 0.9 = 0.17$	0.17 m3
モルタル上塗り工	1:2 t=20mm	$\pi/4 \times 0.9^2 - 0.25 \times 0.9 + \pi \times 0.25 \times 1/2 \times 0.9 = 0.76$	0.76 m2
調整コンクリート工	無筋 18-8-40BB	$\pi/4 \times 1.1^2 \times 0.09 = 0.09$	0.09 m3
同上 合板円形型枠		$\pi \times 1.1 \times 0.09 = 0.31$	0.31 m2

No.2 推進工区 薬液注入工集計表(单相式) 坑口部

名称	立坑	単位	M-2-1 発進	M-2-2 到達						合計
	規格									
注入形式			单相式	单相式						
注入本数		本	3	3						6
1本当り施工時間		分	80.70	83.50						
1日当り注入本数		本/日	9.37	9.05						
注入日数		日	0.40	0.40						0.8
注入長		m	1.500	1.500						
引拔長		m	3.804	3.804						
削孔長	粘性土	m	0.404	0.374						0.778
	砂質土	m	4.900	4.930						9.830
	礫質土	m								
	計	m	5.304	5.304						10.608
注入量	総注入量	kl	1.782	1.926						3.708
	1本当り注入量	kl/本	0.594	0.642						

No.2 推進工区
薬液注入工（二重管ストレーナー工法）
単相式

M-2-1 発進

1. 条件 ボーリングNo. 1-3
Bor. 孔口標高 = 0.48

2. 注入率

土質	N 値		間隙率 ρ (%)	溶 液 形		懸 濁 形	
				注入填充率 α (%)	注入率 (%)	注入填充率 α (%)	注入率 (%)
粘性土	ゆるい	0~4	70	55	38.5	50	35.0
	中位	4~8	60	50	30.0	45	27.0
	締まった	8~15	50	30	15.0	25	12.5
砂質土	ゆるい	0~10	50	80	40.0	70	35.0
	中位	10~30	40	80	32.0	70	28.0
	締まった	30以上	30	70	21.0	60	18.0
砂礫土	ゆるい	10~30	50	80	40.0	70	35.0
	中位	30~50	35	80	28.0	70	24.5
	締まった	50以上	25	80	20.0	70	17.5

3. 総注入量

土質	①	②	③	④=②x③	⑤		⑥	①x④x⑤	①x④x⑥
	間隙率 ρ (%)	注入面積 (m ²)	注入高 l (m/本)	対象土量 V (m ³)	填充率 α (%)		注入量 V (kl)		
					懸濁	溶液	懸濁	溶液	
粘性土	70	3.000	0.404	1.21	50	55			0.466
	60				45	50			
	50				25	30			
砂質土	50	3.000	1.096	3.29	70	80			1.316
	40				70	80			
	30				60	70			
砂礫土	50				70	80			
	35				70	80			
	25				70	80			

注入面積 A=3.00m²

注入本数 N=3本

4. 二重管ストレーナー工法による作業量

(1) 1本当たり施工時間 (Ts)

$$T_s = T_1 + T_2 + T_3 + T_4 = 14.0 + 26.1 + 33.0 + 7.6 = 80.7 \text{ (分)}$$

Ts: 二重管ストレーナー工法1本当たり施工時間 (min)

T1: 機械準備時間 (min) = 14.0

T2: 削孔時間 (min) = 26.1

T3: 注入時間 (min) = 33.0

T4: 土被引抜時間 (min) = 7.6

1) 機械準備時間 (T1)

機械準備時間は、機械移動・機械据付け及び注入後の器具洗浄時間であり14分とする。

なお、打設間隔は1mを標準とする。

2) 削孔時間 (T2)

$$T2 = \Sigma (\gamma 1 \times l 0) = (0.000 \times 8.0) + (4.900 \times 5.0) + (0.404 \times 4.0) = 26.1$$

$\gamma 1$: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)

$l 0$: 各土質毎の削孔長 (m)

削孔の単位作業時間 ($\gamma 1$) (min/m)			
土質	砂礫土	砂質土	粘性土
$\gamma 1$	8.0	5.0	4.0
$l 0$		4.900	0.404

3) 注入時間 (T3)

$$T3 = Q_s / q_s = 594 \div 18 = 33.0$$

Q_s : 二重管ストレーナー工法の 1 本当り注入量 (l)

q_s : 単位時間当り注入量 (l/min)

単位時間当り注入量 (q_s) (l/min)		
工法名	単相方式	複相方式
q_s	18	16

4) 土被り引抜時間 (T4)

$$T4 = \gamma 2 \times l 2 = 2 \times 3.804 = 7.6$$

$\gamma 2$: 土被り引抜の単位作業時間 (min/m)

$l 2$: 土被り長 (m)

土被り引抜の単位作業時間 ($\gamma 2$) (min/m)

$\gamma 2$	2
------------	---

(2) 注入材料使用量

$$Q_s = Q \div n = 1782 \div 3 = 594 \text{ (l)}$$

Q_s : 二重管ストレーナー工法の 1 本当り注入量 (l)

Q : 総注入量 (l)

n : 総注入本数 (本)

(3) 1 日当り施工本数

$$N = (60 \times H / T_s) \times 2 = (60 \times 6.3 \div 80.7) \times 2 = 9.37 \text{ (本/日)}$$

N : 2 セット 1 日当り施工本数 (本/日)

H : 注入設備の 1 日当り実作業時間 → 6.3 時間

T_s : 1 本当り施工時間 (min)

No.2 推進工区
薬液注入工（二重管ストレーナー工法）
単相式

M-2-2 到達

1. 条件 ボーリングNo. 1-3
Bor. 孔口標高 = 0.48

2. 注入率

土質	N 値		間隙率 ρ (%)	溶液形		懸濁形	
				注入填充率 α (%)	注入率 (%)	注入填充率 α (%)	注入率 (%)
粘性土	ゆるい	0~4	70	55	38.5	50	35.0
	中位	4~8	60	50	30.0	45	27.0
	締まった	8~15	50	30	15.0	25	12.5
砂質土	ゆるい	0~10	50	80	40.0	70	35.0
	中位	10~30	40	80	32.0	70	28.0
	締まった	30以上	30	70	21.0	60	18.0
砂礫土	ゆるい	10~30	50	80	40.0	70	35.0
	中位	30~50	35	80	28.0	70	24.5
	締まった	50以上	25	80	20.0	70	17.5

3. 総注入量

土質	①	②	③	④=②x③	⑤		⑥	①x④x⑤	①x④x⑥
	間隙率 ρ (%)	注入面積 (m ²)	注入高 l (m/本)	対象土量 V (m ³)	填充率 α (%)		注入量 V (kl)		
					懸濁	溶液	懸濁	溶液	
粘性土	70	3.241	0.374	1.21	50	55		0.466	
	60				45				
	50				30				
砂質土	50	3.241	1.126	3.65	70	80		1.460	
	40				80				
	30				70				
砂礫土	50				70	80			
	35				80				
	25				80				

注入面積 A=3.24m²

注入本数 N=3本

4. 二重管ストレーナー工法による作業量

(1) 1本当り施工時間 (Ts)

$$T_s = T_1 + T_2 + T_3 + T_4 = 14.0 + 26.2 + 35.7 + 7.6 = 83.5 \text{ (分)}$$

Ts: 二重管ストレーナー工法1本当り施工時間(min)

T1: 機械準備時間(min) = 14.0

T2: 削孔時間(min) = 26.2

T3: 注入時間(min) = 35.7

T4: 土被引抜時間(min) = 7.6

1) 機械準備時間 (T1)

機械準備時間は、機械移動・機械据付け及び注入後の器具洗浄時間であり14分とする。

なお、打設間隔は1mを標準とする。

2) 削孔時間 (T2)

$$T2 = \Sigma (\gamma 1 \times l 0) = (0.000 \times 8.0) + (4.930 \times 5.0) + (0.374 \times 4.0) = 26.2$$

$\gamma 1$: 各土質毎の削孔の単位作業時間 (min/m)

$l 0$: 各土質毎の削孔長 (m)

削孔の単位作業時間 ($\gamma 1$) (min/m)			
土質	砂礫土	砂質土	粘性土
$\gamma 1$	8.0	5.0	4.0
$l 0$		4.930	0.374

3) 注入時間 (T3)

$$T3 = Qs / qs = 642 \div 18 = 35.7$$

Qs : 二重管ストレーナー工法の1本当り注入量 (l)

qs : 単位時間当り注入量 (l/min)

単位時間当り注入量 (qs) (l/min)		
工法名	単相方式	複相方式
qs	18	16

4) 土被り引抜時間 (T4)

$$T4 = \gamma 2 \times l 2 = 2 \times 3.804 = 7.6$$

$\gamma 2$: 土被り引抜の単位作業時間 (min/m)

$l 2$: 土被り長 (m)

土被り引抜の単位作業時間 ($\gamma 2$) (min/m)

$\gamma 2$	2
------------	---

(2) 注入材料使用量

$$Qs = Q \div n = 1926 \div 3 = 642 \text{ (l)}$$

Qs : 二重管ストレーナー工法の1本当り注入量 (l)

Q : 総注入量 (l)

n : 総注入本数 (本)

(3) 1日当り施工本数

$$N = (60 \times H / Ts) \times 2 = (60 \times 6.3 \div 83.5) \times 2 = 9.05 \text{ (本/日)}$$

N : 2セット1日当り施工本数 (本/日)

H : 注入設備の1日当り実作業時間 → 6.3時間

Ts : 1本当り施工時間 (min)

[]

塩ビ管管布設工

管径φ = 250 mm

舗装種別 = 一般市道部 5-5-20-35

道路幅員 = 6.00 m ~ 6.00 m

掘削機種 = BH 0.28

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長 m	管延長 m	舗装厚 路盤厚 m	掘削深 m	掘削幅 m	掘削土量 BH m ³	発生土埋戻し BH m ³	良質土埋戻し BH m ³	砂基礎管下10cm BH m ³	砂基礎管頂10cm迄 BH m ³	ゴム受け直管 (SRA) m	ブレード直 エン 管 (P E) m	可とう継手 性手 個	備考	
2-a	M-2-2		0.45		0.10	2.58											
	M-2-3	2.54	0.45	1.64	0.55	2.68	1.00	6.55		3.97	0.16	0.51				2	BH 0.28
2-c	M-2-0		0.45		0.10	1.30	0.91										
	M-2-1	3.30	0.45	2.40	0.55	1.40	0.65	3.35		0.77	0.16	0.49				2	BH 0.28
	合計	5.84		4.04				9.90		4.74	0.32	1.00	4.00	0.04		4	

本管	プレーンエンド直管 =	0.04 m
	ゴム輪受けロ口片受け直管 =	4.00 ÷ 4m/本 = 1 本
	ゴム輪受けロ口自在曲管 11° 1/4	個
	〃 15°	個
	〃 22° 1/2	個

土工	掘削	機械掘削工			BH	V	m ³	砂基礎断面積
		機	械	掘				
掘削	掘削	機	械	掘	BH 0.28	V = 9.90	9.90	m ³ 砂基礎断面積 V1=1.00×0.10=0.100 V2=1.00×0.367-π/4×0.267 ² =0.311 V1=0.66×0.10=0.066 V2=0.71×0.367×π/4×0.267 ² =0.203
		機	械	掘				
		機	械	掘				
		計			ΣV = 9.9	=9.90		
埋戻	埋戻	良質土			BH 0.28	U = 4.74	4.74	m 管 外 径 = 0.267 管頂10cm迄砂高さ = 0.367 管下10cm砂高さ = 0.100 砂基礎高さ = 0.467
		砂基礎			BH 0.28	V = 0.32 + 1.00 = 1.32	1.32	
	残土				9.90 - 4.74 / 0.9 = 4.63	4.63		

[] 本 管 布 設 付 帶 工
(仮舗装工)

舗装種別= 一般市道部 5-5-20-35 (仮舗装5-25-35) 道路幅員= 6.00 m ~ 6.00 m

路 線 名	人 孔 番 号	人 孔 間 延 長 m	舗 装 切 断 工		路 盤 工		仮舗装工		備 考
			t = 0.10m		下層 t = 0.35m 上層 t = 0.25m		t = 0.05m		
			L= 列×延長	m	A=掘削幅×延長	m ²	A=掘削幅×延長	m ²	
2-a	M-2-2 ~ M-2-3	2.54	2 × 2.54	5.08	1.00 × 2.54	2.54	1.00 × 2.54	2.54	
2-c	M-2-0 ~ M-2-1	3.30	2 × 3.30	6.60	0.93 × 3.30	3.07	0.93 × 3.30	3.07	
計		5.84		11.68		5.61		5.61	

- 区画線復旧工
- 実線 幅15cm 白色 文字 (止まれ) m
 - 実線 幅15cm 黄色 文字 (30) m
 - 実線 幅45cm 白色 停止線 3.0 m
 - 実線 幅45cm 白色 横断線 m
 - 実線 幅15cm 白色 記号 m
 - 実線 幅15cm 黄色 矢印 m

[] 本 管 布 設 付 帯 工
(本舗装工)

道路幅員 = m ~ m

舗装種別 = 一般市道部 5-5-20-35

路 線 名	人 孔 番 号	人 孔 間 延 長 m	舗装切断工 t = 0.10m		路 盤 工 下層 t=0.35m 上層 t=0.25m		表 層 工 t = 0.10m		
			L= 列×延長 m	m	A=掘削幅×延長 m ²	m ²	A= (掘削幅+影響幅) ×延長 m ²	m ²	
2-a	M-2-2 ~ M-2-3	2.54	2× 4.00	8.00			(2.50	× 4.00	10.0
2-c	M-2-0 ~ M-2-1	3.30	2× 4.50	9.00			(2.00	× 4.50	9.0
計		5.84		17.00					19.0
本管部									
舗装版破碎工			As-10	19.0+			= 19.0	m ²	
仮舗装版破碎工(本管)			As-5	5.6+	4.0+	2.3+	= 11.9	m ²	
舗装殻処分工(本管)			As-10	19.0	×0.10		= 1.9	m ³	
					×0.03			m ³	
			仮舗装As-5	11.9	×0.05		= 0.6	m ³	

[]

塩ビ管管布設工

管径φ = 250 mm
 舗装種別 = 一般市道部 5-5-20-35

道路幅員 = 6.00 m ~ 6.00 m
 掘削機種 = BH 0.28

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長 m	管延長 m	舗装厚 路盤厚 m	掘削深 m	掘削幅 m	掘削土量 BH m ³	発生土埋戻し BH m ³	良質土埋戻し BH m ³	砂基礎管下10cm BH m ³	砂基礎管頂10cm迄 BH m ³	ゴム片受け直管受口(SRA) m	φ350 さや管 m	可とう継手 性手 個	備考	
																	合計
3-a	M-3-1		0.40		0.10	1.21	0.89										
	M-3-0	4.40	0.15	3.85	0.55	1.31	0.65	4.10		0.69	0.25	0.78			1	BH 0.28	
3-b	M-3-2		0.40		0.10	1.47											削孔φ350 2箇所
	M-3-1	19.50	0.40	18.70	0.55	1.57	1.00	28.67		8.83	1.87	5.82		2.00	2	BH 0.28	
3-c	M-3-3		0.45		0.05	1.38	0.93										
	M-3-2	6.30	0.40	5.45	0.20	1.43	0.65	6.87		3.76	0.36	1.11			2	BH 0.28	
合計		30.20		28.00				39.64		13.28	2.48	7.71	28.00	2.00	5		

本管	プレーンエンド直管 =	m
	ゴム輪受け口片受け直管 =	28.00 ÷ 4m/本 =
	ゴム輪受け口自在曲管 11° 1/4	個
	〃 15°	個
〃 22° 1/2	個	

土工	掘削	機械掘削工		BH 0.28	V =	39.64	m ³	39.64	砂基礎断面積	
		計								ΣV =
埋戻		良質土		BH 0.28	U =	13.28	m ³	13.28	管外径 = 0.267 管頂10cm迄砂高さ = 0.367 管下10cm砂高さ = 0.100 砂基礎高さ = 0.467	
		砂基礎								BH 0.28
残土		39.64	-	13.28	/	0.9	=	24.88	m ³	

[]

塩ビ管管布設土留め工

道路幅員 = 6.00 m ~ 6.00 m
 掘削機種 = BH 0.28

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	平均掘削深 m	軽量鋼矢板 建て込み工 (W = 250mm)					建て込み簡易土留工			軽量金属支保工					
				m	m				m	m	m	1段	2段	3段			
				L-2.00	L-2.50	L-3.00	L-3.50	L-4.00	L-2.00	L-2.50	L-3.00	m	m	m			
3-a	M-3-1 M-3-0	4.40	1.31														
3-b	M-3-2 M-3-1	19.50	1.57	19.50									19.50				
3-c	M-3-3 M-3-2	6.30	1.43														
計		30.20		19.50									19.50				

軽量金属支保工

1段支保工 = 19.50 m

2段支保工 = m

3段支保工 = m

[] 塩ビ製小型マンホール設置

路線名	人孔番号	人孔深	下水道用塩化ビニル製小型マンホール											段差部 くわ型継手 300-250 (個)	立上り部 VU管 (グリーンエンド直管) (m)	鑄鉄製防護蓋 (台座含む)			塩ビ製蓋 φ300 (個)	備考			
			ST	15	30	45	60	75	90	KT	KDR	DR	45Y			90Y	φ300 (個)						
														T-8 T-14 T-25									
3-a	M-3-0	既設 1.673													1								
計																							

[] 本 管 布 設 付 帶 工
(仮舗装工)

舗装種別 = 一般市道部 5-5-20-35 (仮舗装5-25-35) 道路幅員 = 6.00 m ~ 6.00 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	舗装切断工 t = 0.10m		路盤工 下層 t = 0.35m 上層 t = 0.25m		仮舗装工 t = 0.05m		備考
			L= 列×延長	m	A=掘削幅×延長	m ²	A=掘削幅×延長	m ²	
3-a	M-3-1 ~ M-3-0	4.40	2× 4.40	8.80	0.91× 4.40	4.00	0.91 × 4.40	4.00	
3-b	M-3-2 ~ M-3-1	12.00	2× 12.00	24.00	1.00× 12.00	12.00	1.00 × 12.00	12.00	
3-b	M-3-2 ~ M-3-1	7.50	2× 7.50	15.00	1.00× 7.50	7.50	1.00 × 7.50	7.50	
3-c	M-3-3 ~ M-3-2	6.30	2× 6.30	12.60	0.94× 6.30	5.92	0.94 × 6.30	5.92	
計		30.20		60.40		29.42		29.42	
<p>区画線復旧工</p> <p>実線 幅15cm 白色 文字 (止まれ) m</p> <p>実線 幅15cm 黄色 文字 (30) m</p> <p>実線 幅45cm 白色 停止線 m</p> <p>実線 幅45cm 白色 横断線 m</p> <p>実線 幅15cm 白色 記号 ◇ m</p> <p>実線 幅15cm 黄色 矢印 m</p>									

[] 本 管 布 設 付 帯 工
(本舗装工)

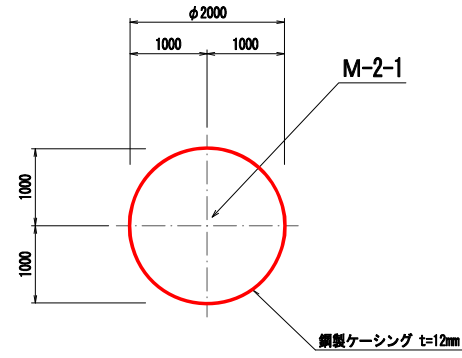
道路幅員 = m ~ m

舗装種別 = 一般市道部 5-5-20-35

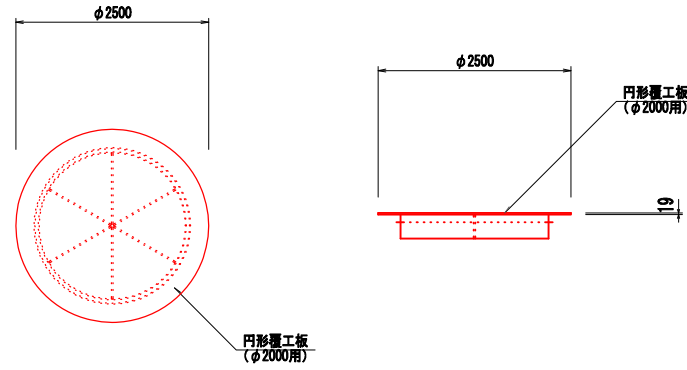
路 線 名	人 孔 番 号	人 孔 間 延 長 m	舗装切断工 t = 0.10m		路 盤 工 下層 t=0.35m 上層 t=0.25m		表 層 工 t = 0.10m	
			L= 列×延長	m	A=掘削幅×延長	m ²	A= (掘削幅+影響幅) ×延長	m ²
3-a	M-3-1 ~ M-3-0	4.40	2× 5.50	11.00			(2.00 × 5.50	11.0
3-b	M-3-2 ~ M-3-1	12.00	2× 13.00	26.00			(2.50 × 13.00	32.5
3-b	M-3-2 ~ M-3-1	7.50	2× 8.50	17.00			(2.50 × 8.50	21.3
3-c	M-3-3 ~ M-3-2	6.30	2× 7.50	15.00			(2.00 × 7.50	15.0
計		30.20		69.00				79.8

本管部				
舗装版破碎工	As-10, As-5	79.8+	= 79.8	m ²
仮舗装版破碎工(本管)	As-5, As-3	29.4+	= 29.4	m ²
舗装殻処分工(本管)	As-10	43.5 × 0.10	= 4.4	m ³
	As-5	36.3 × 0.05	= 1.8	m ³
	仮舗装As-5	16.0 × 0.05	= 0.8	m ³
	仮舗装As-3	13.4 × 0.03	= 0.4	m ³

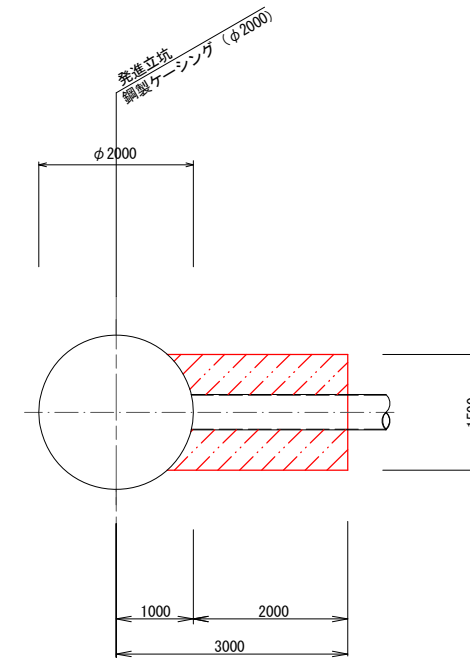
平面図



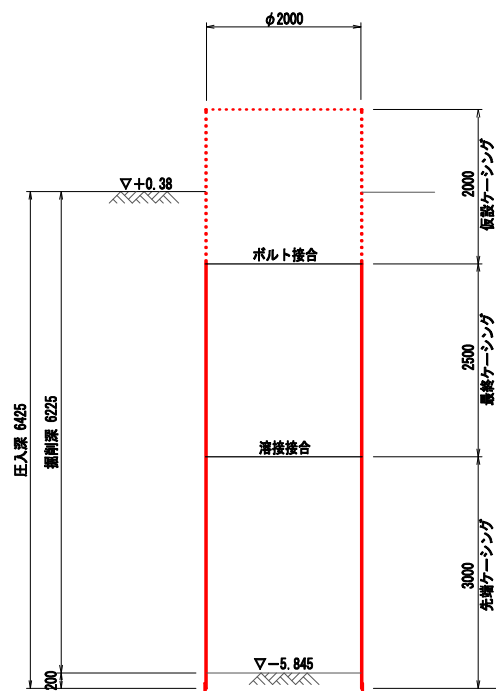
円形覆工板詳細図



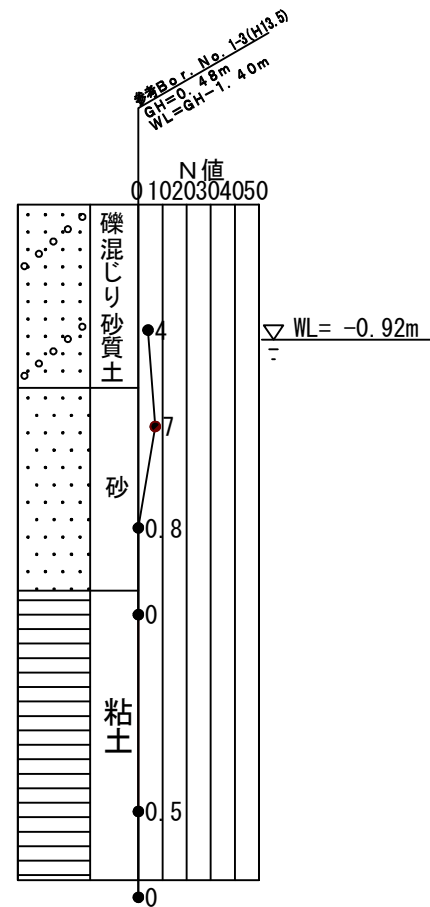
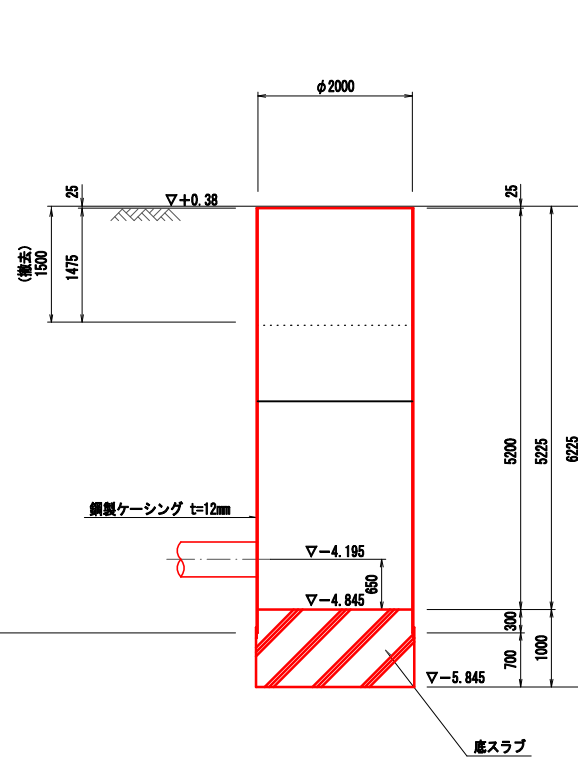
平面図



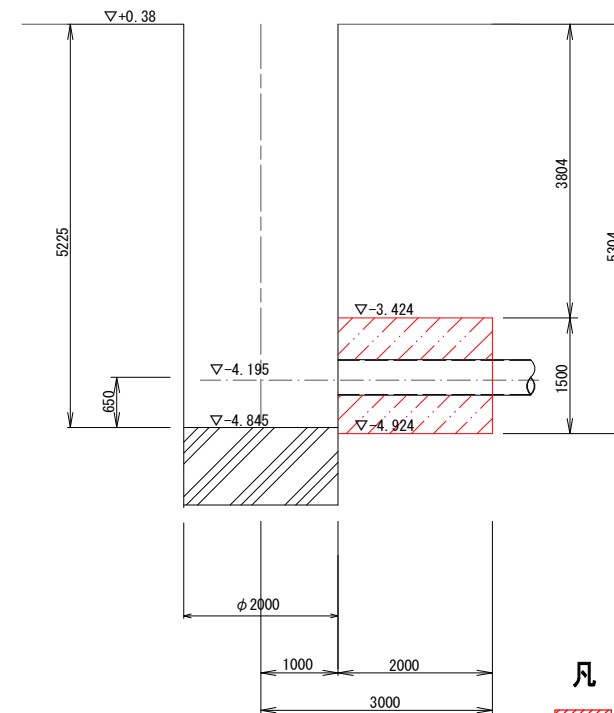
掘削時



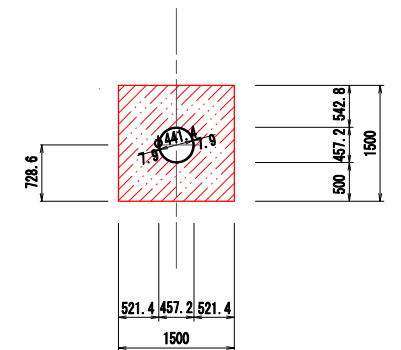
掘削完了時



縦断面図



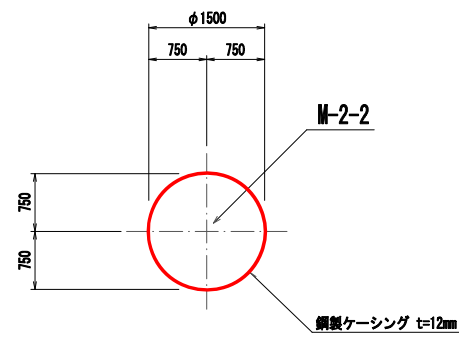
管路部断面



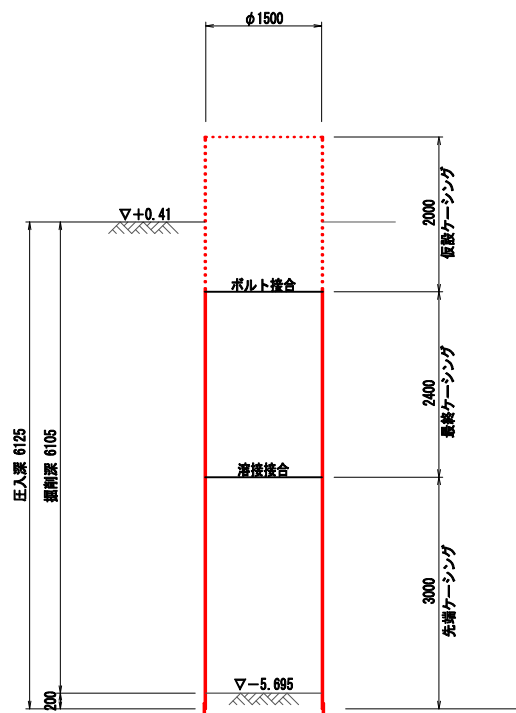
凡例
 薬液注入工法

令和2年度 公共下水道事業(汚水)			
工事名	三原西処理分区分ネットワーク管線整備工事(2-1工区)		
工事場所	三原市宮浦三丁目		
図面番号	3	縮尺	1/50
発進立坑構造図、補助工法仮設図			
三原市			

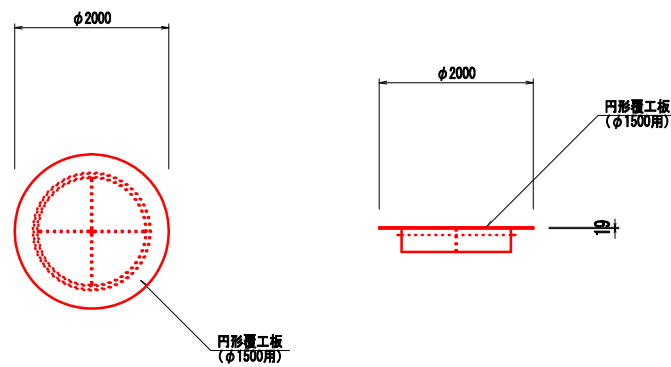
平面図



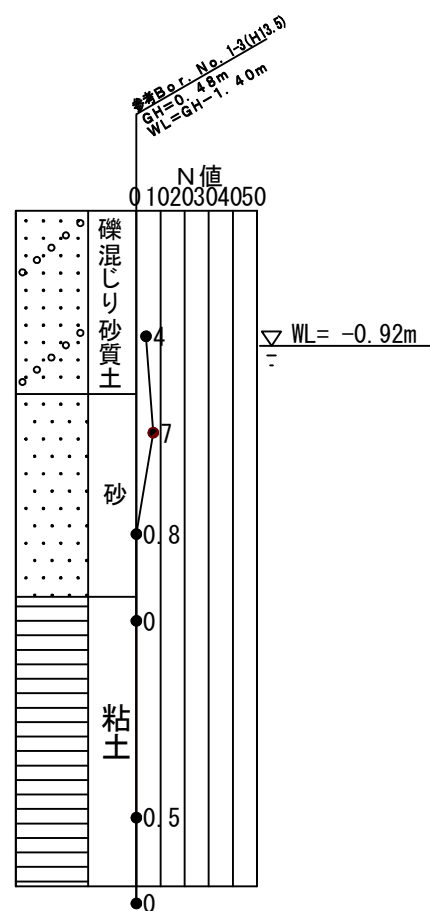
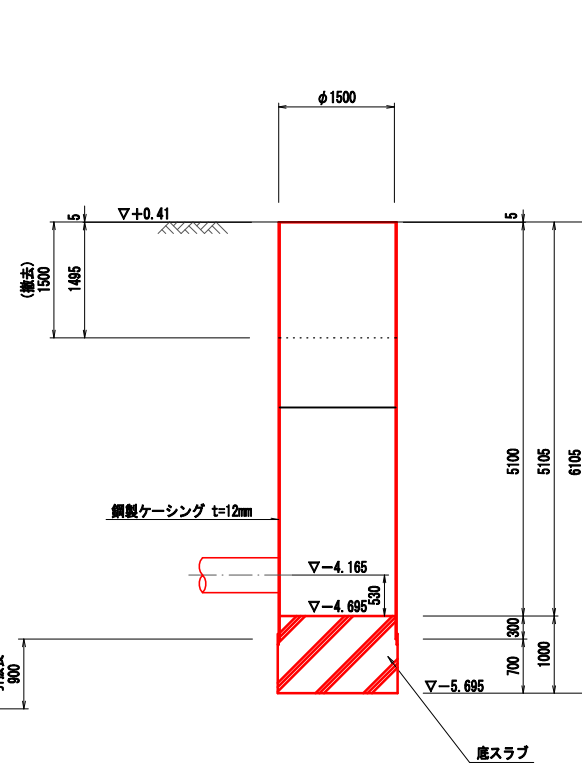
掘削時



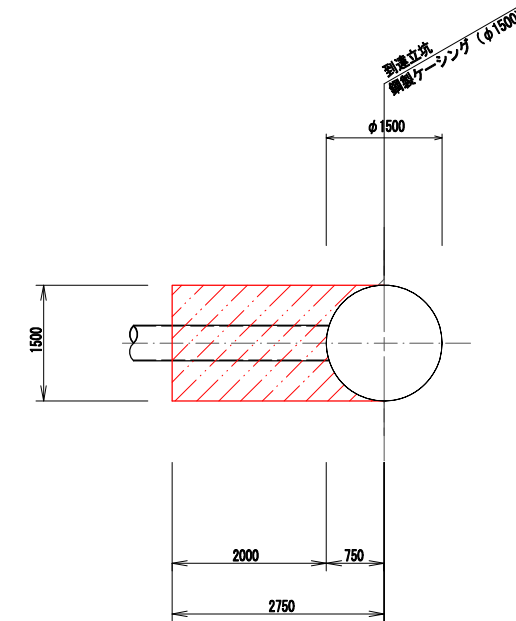
円形覆工板詳細図



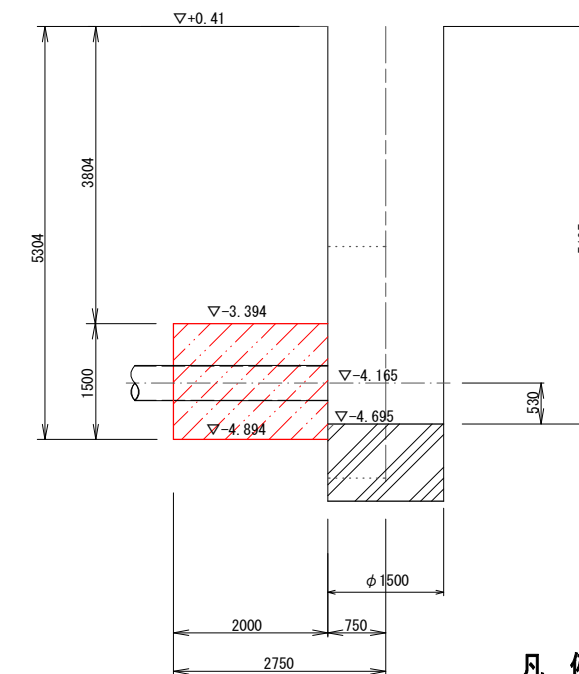
掘削完了時



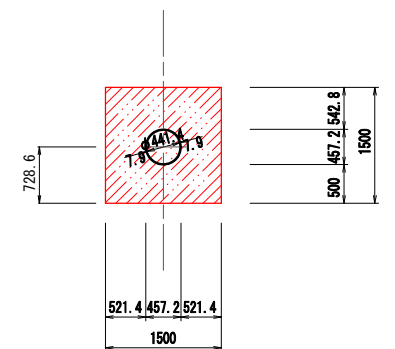
平面図



縦断面図



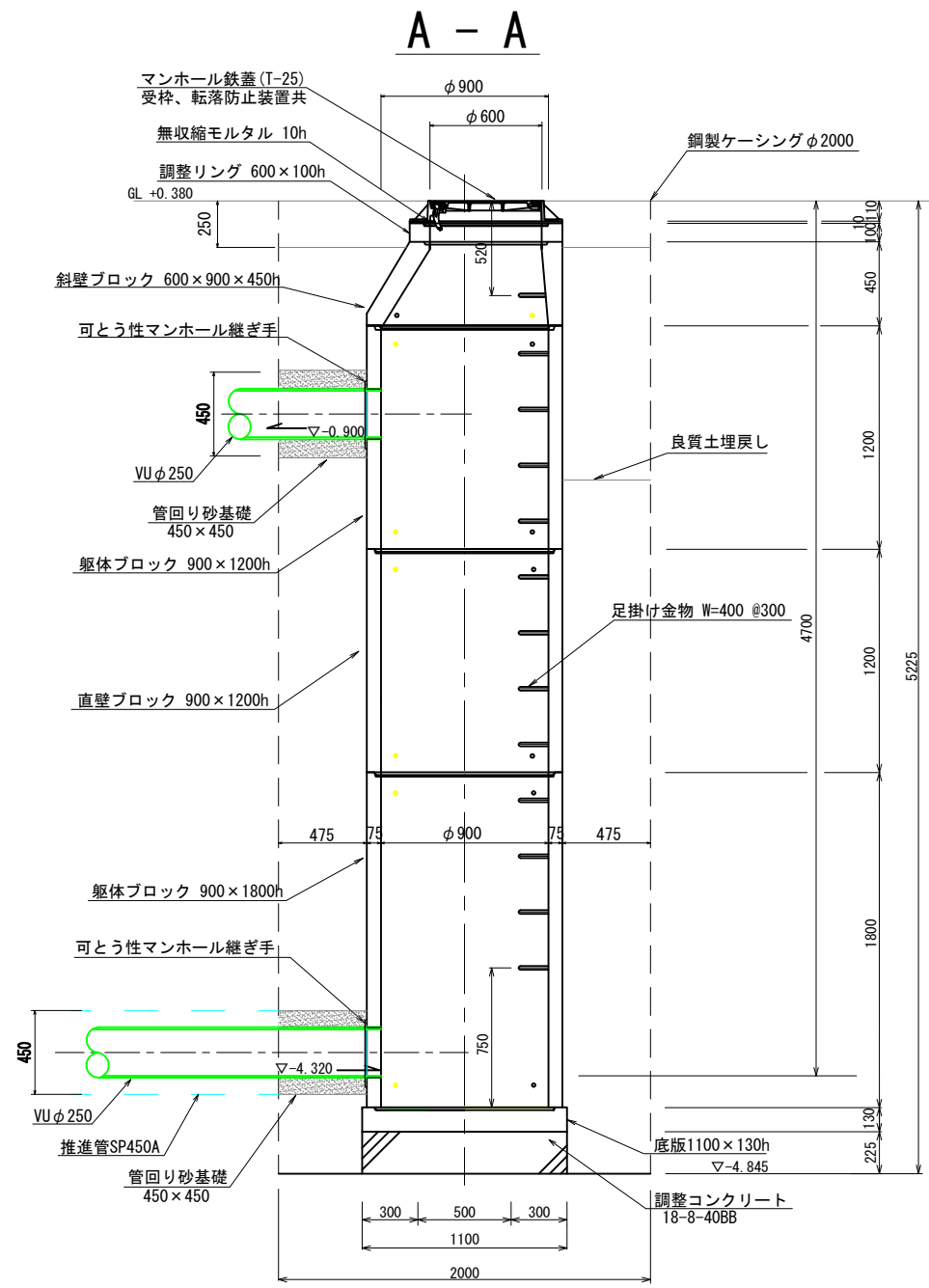
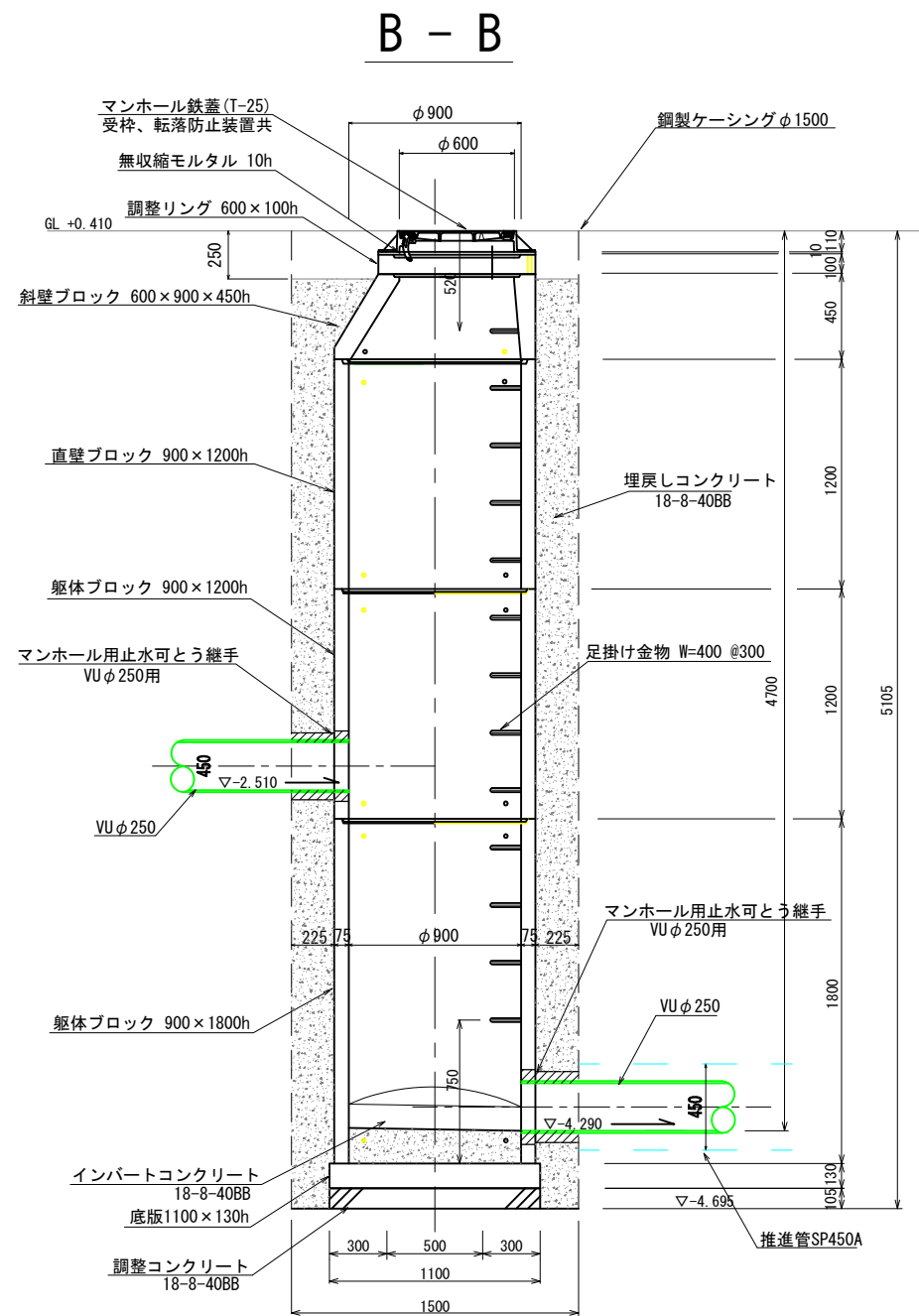
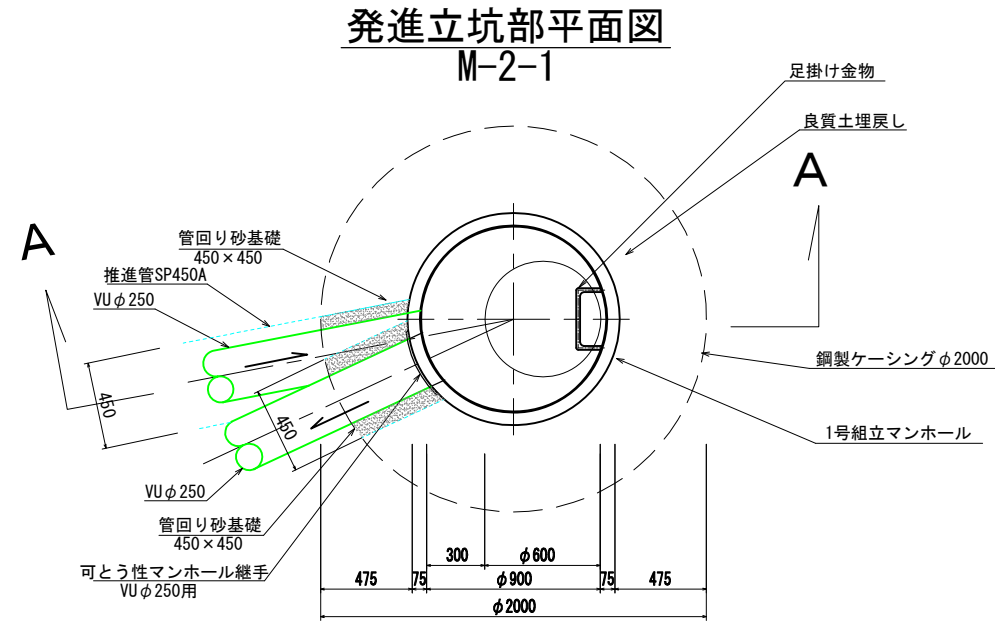
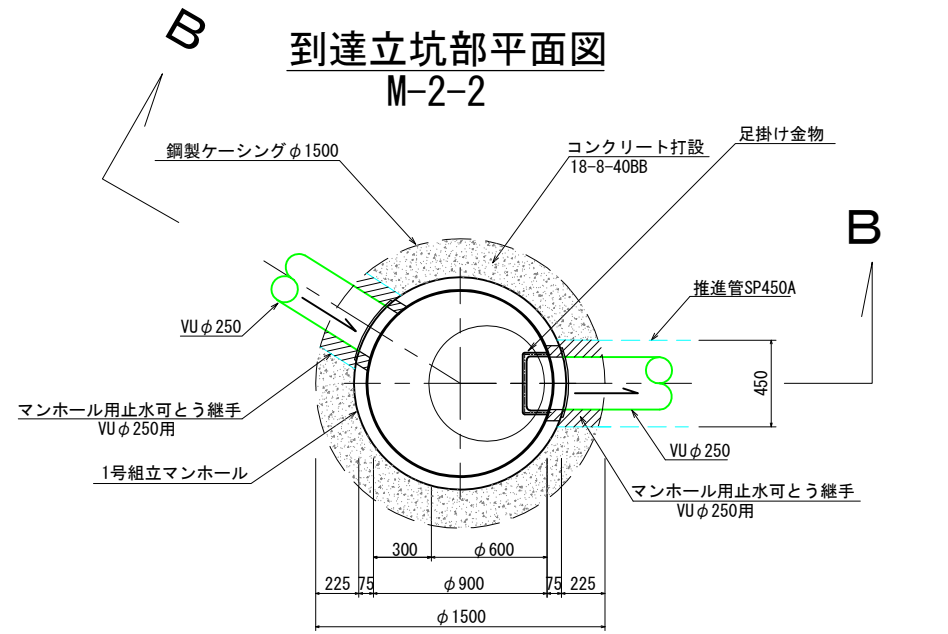
管路部断面



凡例
 薬液注入工法

令和2年度 公共下水道事業(汚水)			
工事名	三原西処理分区分ネットワーク管渠整備工事(2-1工区)		
工事場所	三原市宮浦三丁目		
図面番号	4	縮尺	1/50
到達立坑構造図、補助工法仮設図			
三原市			

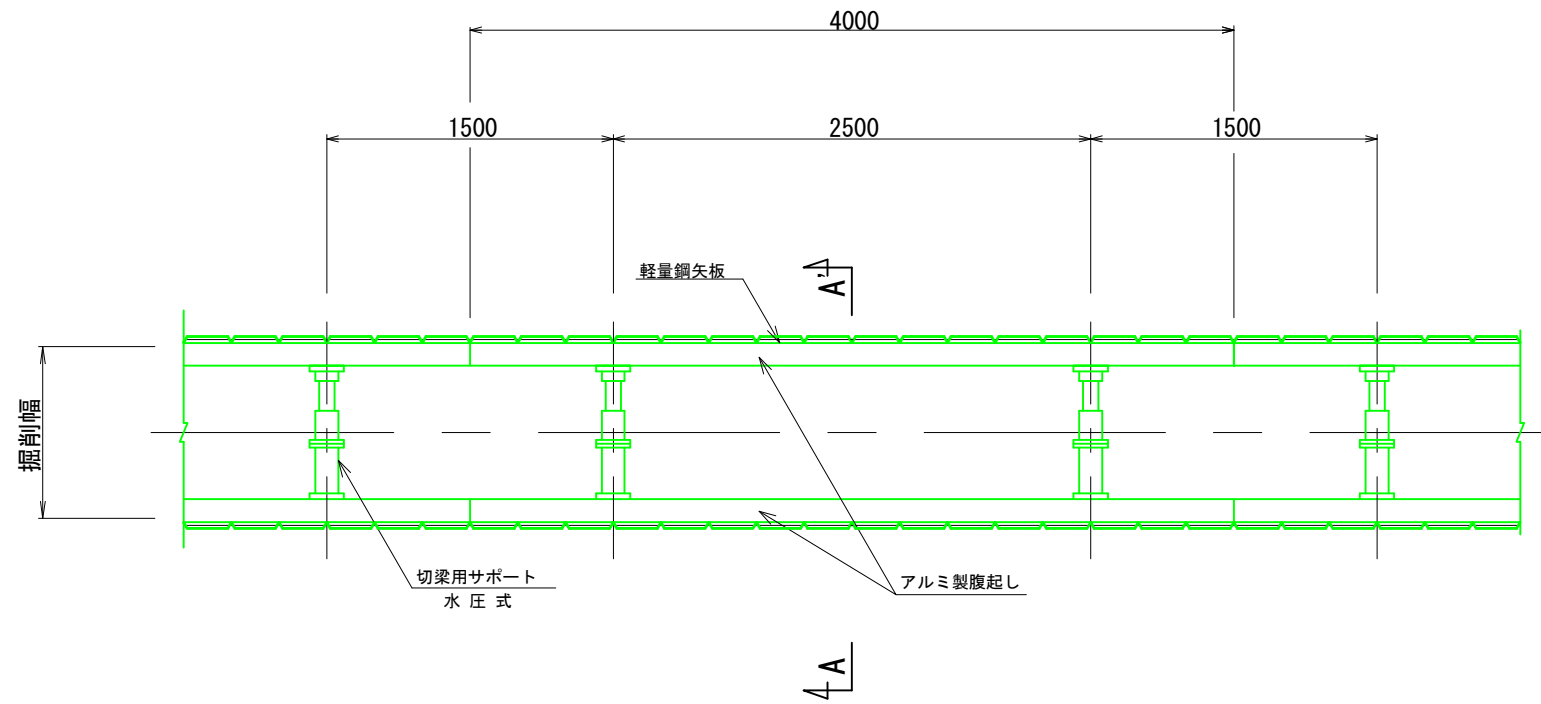
組立1号マンホール構造図 S=1:20



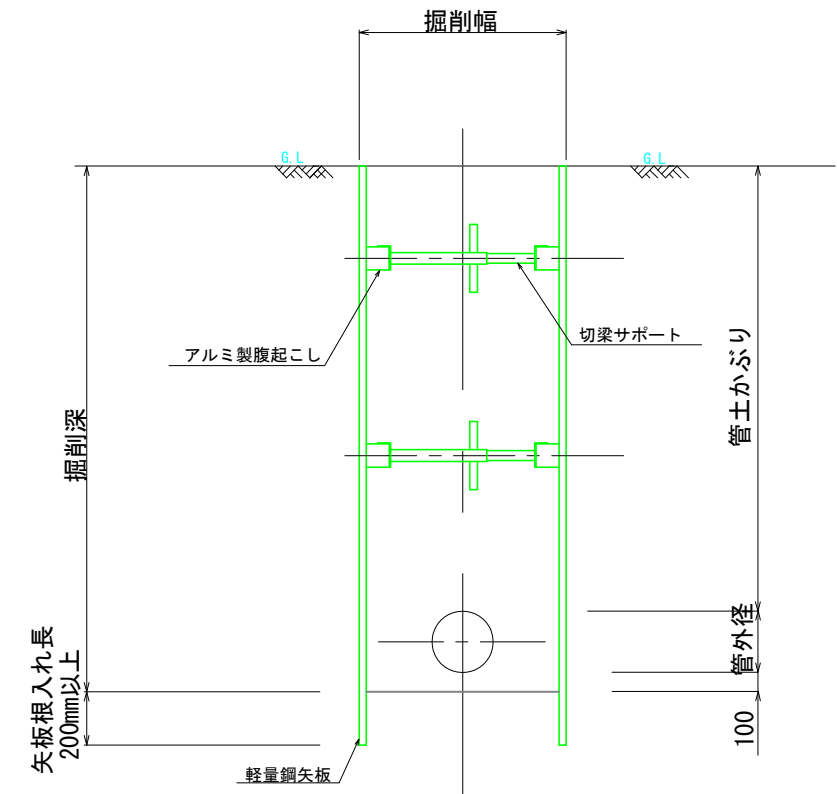
令和2年度 公共下水道事業 (汚水)			
工事名	三原西処理分区分ネットワーク管線整備工事 (2-1工区)		
工事場所	三原市 宮浦三丁目		
図面番号	5	縮尺	1/20
組立1号マンホール構造図			
三原市			

軽量鋼矢板土留支保工標準図 S=1:20

平面図



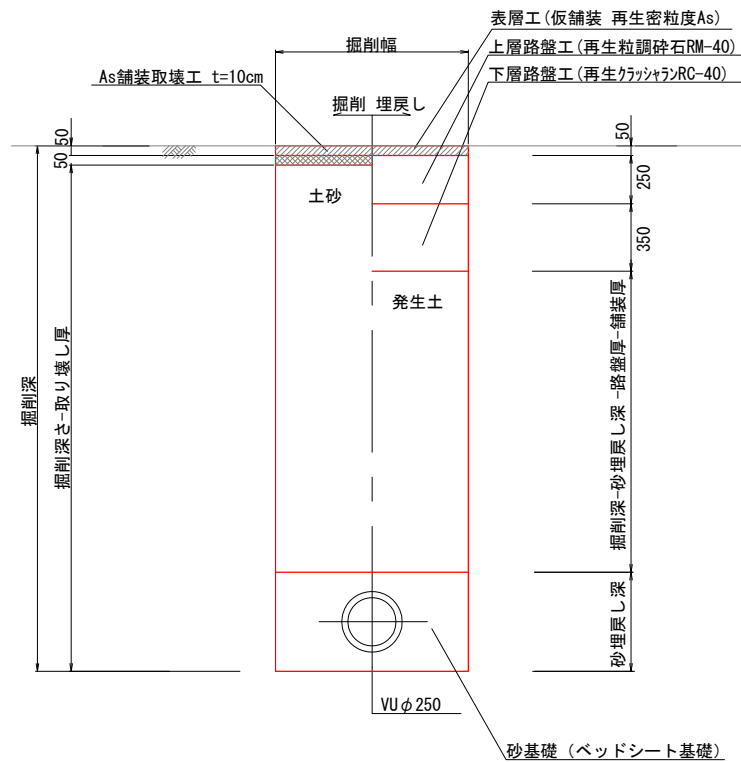
A-A' 断面図



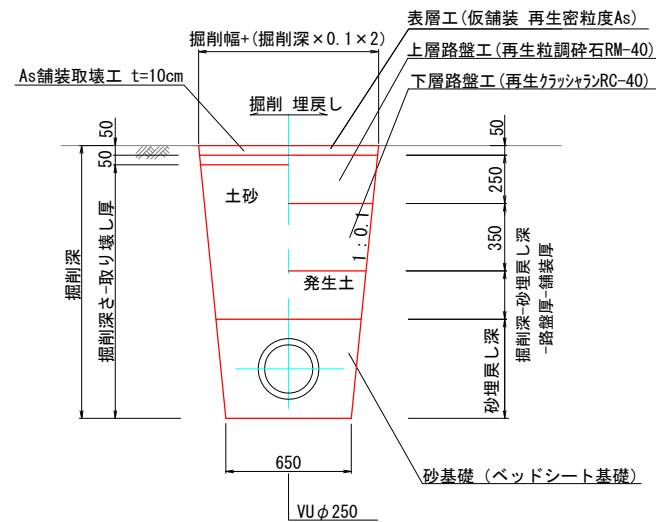
掘削断面図 S=1:20

- [$H \leq 2.0$ 支保工 1段]
- [$2.0 < H \leq 3.5$ 支保工 2段]

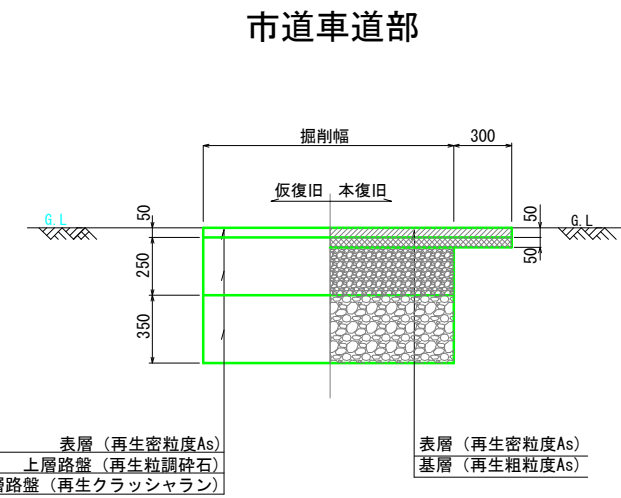
市道車道部土工



市道車道土工 (素掘り)



舗装復旧断面図 S=1:20



令和2年度 公共下水道事業(汚水)			
工事名	三原西地理分区分ネットワーク管線整備工事(2-1工区)		
工事場所	三原市宮浦三丁目		
図面番号	6	縮尺	1/20
軽量鋼矢板土留支保工標準図 掘削断面図、舗装復旧断面図			
三原市			

位置図 1/10,000



令和2年度 公共下水道事業		
工事名	三原西処理分区分ネットワーク管渠整備工事(2-1工区)	
工事場所	三原市宮浦三丁目外	
図面番号	縮尺	1/10,000
位置図		
三原市		